お役立ち！
香港ガイド
Hong Kong Guide
香港政府観光局
DiscoverHongKong.com

文化、芸術、ローカルライフが交錯する

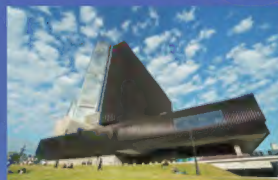
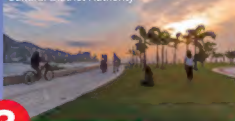
ウエストカオルーンで新たな香港を発見！

次々に新スポットが登場する注目エリア「ウエストカオルーン（西九龍）」。
最先端エリアの隣には昔ながらの伝統と生活が息づく街並みが広がる。
アートにカルチャー、ローカルと欲張りに楽しめる街歩きで香港の旬を体感！

©Kevin Mak Courtesy of Herzog & de Meuron

1 香港の新アイコン

M＋

18階建てビルの壁面が巨大LEDスクリーンになっているシンボリックな建物が「M＋」。アジア初の現代視覚文化ミュージアムだ。幅広いアートを新斬な手法で展示。6万5000㎡の建物内に、33の展示室、3つの映画館、視聴覚ライブラリー、ルーフテラス、ミュージアムショップやカフェ・レストランなどが備わる。

©Kevin Mak Courtesy of Herzog & de Meuron

2 アート、音楽も楽しめる食体験

FAM 囍公館

FAMは「食、芸術、音楽」を意味し、この3つを同時に体験できる新感覚のダイニングスポット。供されるのはモダンチャイニーズ料理。アールデコ調の雰囲気の室内は、光のインスタレーションが施され、大胆な色使いのインテリアが印象的。大きな窓から望むハーバービューもすばらしい。

Courtesy of West Kowloon Cultural District Authority

Courtesy of West Kowloon Cultural District Authority

Courtesy of West Kowloon Cultural District Authority

Courtesy of West Kowloon Cultural District Authority

3 ハーバービューを満喫！

海濱長廊
（ウォーターフロント・プロムナード）

海沿いに設けられた約2kmの遊歩道。香港島のスカイラインから九龍半島西側の海まで、雄大な景色が望める香港の新名所。絶好の夕日スポットでもあり、夜景もロマンチック。カフェやレストランもあり、芝生が広がる藝術公園（アートパーク）では、ライブやイベントに遭遇することも。

4 サンセットが望めるアート建築

「香港新晉建築及設計師比賽」展亭
（コンペティションパビリオン）

ウォーターフロント・プロムナードにある木造のパビリオン。木の美しさを生かしたシンプルでエレガントなデザインの建物は、香港ヤングアーキテクツ＆デザイナーズコンペティションの受賞作品だ。ここはビクトリア・ハーバーに沈む夕日を眺めるのに最適。

Courtesy of West Kowloon Cultural District Authority

©Virgile Simon Bertrand Courtesy of Herzog & de Meuron

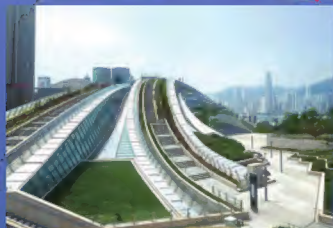
5 中国の文化遺産を鑑賞
香港故宮文化博物館

Courtesy of Hong Kong Palace Museum

2022年夏頃のオープンが待ち望まれる珠玉の見どころ。7600㎡の展示スペースに、北京故宮博物院の収蔵品の一部が展示される。常設のテーマ別展示と特別展示の計9つの展示室、講堂やアトリウムなどがある。

6 中国オペラの殿堂
戯曲中心（戯曲センター）

伝統的な舞台芸術である中国オペラ（戯曲）専門の劇場。象徴的なファサードと建物のシルエットはモダンで美しい。8階建ての館内には1000席のグランド・シアターと、お茶と点心を味わいながら鑑賞できる200席の茶館劇場があり、後者は観光客にもおすすめ。レストランも完備。

7 屋上に展望デッキがある
香港西九龍駅

流線形の近未来的な建物。一見何の建物かとまどうが、香港と中国本土を結ぶ廣深港高速鐵路（広深港高速鉄道）のターミナル駅だ。吹き抜けを中心に地下に広がる広大なスペースに、出入国審査場やホームを設置。屋上が展望デッキになっていて、香港のパノラマを堪能できる（入場無料）。

8 歴史ある大規模な市場
油麻地果欄
（油麻地フルーツマーケット）

1913年建造の果物専門市場。問屋や小売店がたくさん集まり、熱気が充満。新鮮な果物を供給する地元の生活に欠かせない存在だ。レンガや石で造られた建物は1950～60年代の建築様式を残しており、看板の飾り文字などが当時を彷彿させる。

9 台所用品や伝統グッズの店が並ぶ
上海街（シャンハイ・ストリート）

彌敦道（ネーザン・ロード）と並行して南北に走る道。通り沿いは老舗が多く、ローカル度満点。ディープな香港を体験したければここへ。キッチン用品や仏具・風水用品の店などがあり、珍しい商品に興味を引かれる。現在では数少なくなった「唐樓（トンラウ）」という住居とテナントが入った昔ながらの低層ビルも見られる。

10 リニューアルしたローカル食堂集合地
呉松街臨時熟食小販市場

呉松街（ウーソン・ストリート）にあるローカル料理の小さな店がたくさん入店した集合屋台街のような建物。1984年に建設された建物が改修され、新たな姿で2021年に営業が再開された。香港ならではの軽食、麺類、ドリンクを出す茶餐廳（食堂）をはじめ、海鮮や広東料理の店もある。屋外席もあり、屋台気分を味わえる。

香港政府観光局では、ウエストカオルーンをテーマによって楽しむ街歩きルートを5コース設定しています。
詳細はウェブサイト（P.1左上のQRコード）でチェック！

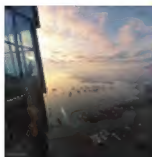
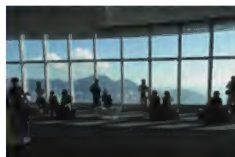
- ルート1 古今東西の建築物との出会い
- ルート2 伝統的な職人技を見る
- ルート3 海沿いの芸術と風景を楽しむ
- ルート4 都市の創造物に浸る
- ルート5 ローカルグルメを楽しむ

＼香港観光のハイライト！／

ダイナミックな夜景を鑑賞

光と音楽の一大エンターテイメント

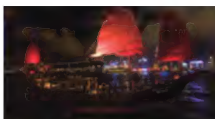
シンフォニー・オブ・ライツ

ビクトリア・ハーバーの夜景をより華やかに彩る、光と音楽のショー。毎晩20:00から13分間、ハーバーの両岸に建つ39棟の高層ビルと3つのアトラクションからレーザーやサーチライトが放たれ、ビル壁面がカラフルに輝く。さらに音楽がムードを盛り上げ、クライマックスでは拍手と歓声が。無料で楽しめるこのショーは、尖沙咀にある海沿いのプロムナード（尖沙咀海濱花園）がベスト鑑賞ポイント。

香港最高層ビルからのパノラマ夜景

天際100香港觀景台（スカイ100香港展望台）

西九龍（ウエストカオルーン）にそびえる香港一高い環球貿易廣場（ICCビル）の100階（海抜393m）に位置する屋内展望台。ビクトリア・ハーバー、九龍半島の市街地の景色を360度ゆっくり楽しめる。インタラクティブな展示施設も設置されている。

水上から楽しむ夜景

ビクトリア・ハーバーを周遊する遊覧クルーズの中で人気があるのは、レトロな中国の木造帆船を用いたアクアルナや「スターフェリー・ウォーター・ツアー」。どちらもシンフォニー・オブ・ライツを船上から見るツアーもある。

上／旅情たっぷりのアクアルナ
下／スターフェリー・ウォーター・ツアー

穴場的ビュースポット

地元ツウがおすすめするのが、海港城（ハーバーシティ、→P.12）にある展望台「オーシャンターミナル・デッキ」。新しく完成した西九龍（ウエストカオルーン）の藝術公園（アートパーク）と海濱長廊（ウォーターフロント・プロムナード、→P.1）も旬の夜景スポットだ。

上／オーシャンターミナル・デッキ
下／藝術公園 ©Courtesy of West Kowloon Cultural District Authority

光と音楽のショー「シンフォニー・オブ・ライツ」

香港の夜景は「100万ドルの夜景」として世界的に有名。ビクトリア・ピークからの眺めは言うまでもなく、ビクトリア・ハーバーを舞台に繰り広げられるショーも必見だ。息をのむほど美しい夜景の鑑賞ポイントをご紹介。

ロマンチックな夜景に酔いしれる ビクトリア・ピーク

香港へ行ったことがない人でも知っているほど有名な、香港島のビクトリア・ピークからの夜景。高層ビル群が光のオブジェとなってきらめくさまは圧巻だ。複数の展望スポットがあるので、お気に入りの場所を見つけよう。

ビクトリア・ピークの夜景鑑賞スポット

ピークタワーのスカイテラス 428

上／展望台があるピークタワー　下／香港マダム・タッソー蝋人形館

ピークでひときわ目立つユニークな形の建物がピークタワー。屋上にある「スカイテラス428」は海抜428m、ピークで最も高い位置にある有料の展望台だ。人気があり、特に週末は混み合うことも。館内にピークトラムの山頂駅、展望のよいレストランやショップ、香港マダム・タッソー蝋人形館（→P.21）がある。

太平山獅子亭展望台

ピークタワーから東へ徒歩数分のところにある石造りの無料展望施設。ピークタワーができるまではここがメインの展望台だった。今も雄大な景色は変わりなく、運行するピークトラムも眼下に見られる。

ピーク・ギャレリアの展望デッキ

近代的なデザインにリニューアルされたショッピングセンター。グリーンテラスの展望デッキは入場無料で、ビクトリア・ハーバー側と反対の南側の両方の眺めが楽しめる。館内の体験型アトラクション、大富翁夢想世界™（モノポリードリーム™）（→P.21）も注目スポット。

ピークトラムで登ろう！

ビクトリア・ピークへはピークトラムでアクセスしたい。最大斜度26度という急勾配を走るケーブル鉄道は、アトラクション的な楽しみも兼ね備えている。2022年夏にリニューアルした車両が登場予定。

Must-eat Gourmet

おいしいもの完全制覇！

必食グルメリスト

高級料理からローカルグルメまで、香港は美食天国。これを食べずに帰れない香港の「ソウルフード」をピックアップ。レストランだけでなく食堂やスイーツ店を巡り、地元の人々に交じってグルメ三昧しよう。

フード

点心

かわいい動物の点心も

中国茶を飲みながら点心を食べる飲茶は、香港や広東省が本場。香港の点心のレベルは高く、伝統的なものから進化系までバリエーション豊富で、ぜひ一度は味わってみたい。定番はエビ餃子、シュウマイ、ライスクレープ（腸粉）など。広東料理店、茶楼、専門店で提供。

左／チャーシュー飯　右／ガチョウのローストがずらり（ロースト専門店）

ロースト類（焼味）

特別な窯で豚やガチョウ、鶏などの肉を焼き上げたロースト料理は、香港人が最も愛する料理の一つ。代表格が豚肉に甘辛いソースで下味をつけて焼いたチャーシュー。単品のほか、ご飯や麺にのせるメニューも。街のいたるところに専門店がある。

ワンタン麺（雲呑麺）

コシのある細麺にダシの効いた上品なスープ、プリプリのエビが詰まったワンタンが一碗の中で見事に調和。ワンタンの具材やスープの味は店によってこだわりがあり、食べ比べてみたい。広東料理店や専門店で食べられる。

ポウチャイファン（煲仔飯）

土鍋で米を炊き、完成直前に具材を入れて炊き上げる香港風釜飯。店独自の合わせ醤油をかけて具とご飯を混ぜ合わせて食べる。具は肉類や中華ソーセージなど。冬の名物として知られるが、1年中出す店もある。

調理に 20 ～ 30 分要する

海鮮料理

専門店の生け簀

日本では珍しい魚介の種類が豊富。大ぶりのロブスターやシャコ、貝類などを豪快に味わうのが醍醐味。生け簀を供えるレストランも多く、西貢や鯉魚門エリアには自分で選んだ魚介を調理してくれる海鮮料理専門店が集中している。

中華粥

海産物のダシで生米から炊き上げる広東のお粥。米の形がなくなるほどトロトロで、具のうま味が溶け込んだ深い味わいだ。朝食にぴったりで、油條（揚げパン）と一緒に食べるのもおすすめ。

『ミシュランガイド 香港・マカオ 2022』にビブグルマンやストリートフードも多数掲載

ミシュランガイド星獲得店の動向に毎年注目が集まる香港。旅行者にとっては手頃な価格でおいしい料理が楽しめるビブグルマン（HK$400 以下が基準）も気になるところ。新規リスト入り 7 店を含めた 64 店が選ばれ、その料理のカテゴリーは 20 以上という結果に、改めて香港の食文化の豊かさを実感。

左／ミシュラン 2 つ星の広東料理店「ヤントーヒン」 中／ビブグルマン掲載店のカニ蒸しご飯 右／ストリートフードの腸粉

香港スイーツ

ポメロ入りマンゴータピオカミルク（楊枝甘露）

マンゴージュースとココナッツミルクやコンデンスミルクをベースに、タピオカ、マンゴー、ポメロ（ザボンの仲間）を加えた人気の一品。甘酸っぱいのにミルキーで、ポメロやタピオカの食感がアクセント。

エッグタルト（蛋撻）

カスタードプリンのようなプルプルのフィリングを包む皮は、クッキー生地とパイ生地の 2 タイプある。ペストリーショップのほか、茶餐廳（庶民派食堂）や飲茶でも供される大人気のお菓子。

ポーローヤウ（菠蘿油）

パン生地の上にクッキー生地をかぶせて焼いた、カリッふわっなパンがポーローパウ（菠蘿包）。それにバターを挟んだポーローヤウがポピュラー。

ミルクプリン（雙皮燉奶）

広東省順徳発祥の濃厚でコクのある牛乳プリン。ホットと冷やしたものがあり、ショウガ風味のものも。

ドリンク

香港式ミルクティー（奶茶）

濃く入れた紅茶にエバミルクがたっぷり入っていて、滑らかで濃厚な味わい。ミルクティーとコーヒーをミックスしたインヨンチャー（鴛鴦茶）も香港ならでは。

アイスレモンティー（凍檸檬茶）

多めに入ったレモンをロングスプーンでガシガシつぶして、ガムシロップの甘さと中和させて飲むのが香港流。

レモン入りホットコーラ（熱檸檬可樂）

茶餐廳の定番ドリンク。炭酸は抜けているが、ほっこりする味にハマる人続出。ショウガ入りもあり。

午後の至極のひととき！アフタヌーンティー

本格的な英国式アフタヌーンティーが楽しめるのも香港の特徴。ホテルのラウンジをはじめ、カフェやバーでも趣向を凝らしたティーセットを提供している。何段にも重なったトレーに並ぶ宝石のようなケーキ類を、優雅な雰囲気とともに味わいたい。

街角スナックにもトライ！

街のあちこちにあるスナック類の販売店はいつも大盛況。代表スナックはカレー風味の魚のすり身団子（魚蛋）や米粉のクレープ（腸粉）、卵風味の焼き菓子、エッグパフ（雞蛋仔）など。

スナック店が集まる旺角（モンコック）

左／カレー風味の魚蛋
右／エッグパフ（雞蛋仔）

＼香港の自然を満喫！／

グレートアウトドア香港

香港は都会のイメージが強いが、市街地に隣り合うように自然が広がっている。陸地面積の40%が24のカントリーパークに指定されており、自然の豊かさを物語っている。電車やバス、船で30分ほど移動すれば、美しいビーチや亜熱帯植物が生い茂る森や山に簡単にアクセスできるのも、知られざる香港の魅力の一つだ。半日～1日で楽しめるハイキングコースもあるので、旅の計画に組み込んでみてはいかが。

道や案内板も整備！

香港の主要な山や島

香港の地形の特色は、標高こそ高くはないが美しい山容や奥深い山並みが連なっていること。初心者から健脚者向きまで代表的な山やハイキングコースをご案内。

山や島歩きのグレード（難易度）凡例
❶ 子供連れでも歩ける
❷ 普通の大人なら歩ける
❸ 歩きとおすには体力が必要
❹ 歩きとおすには体力、経験が必要

初心者も楽しめる

南丫島（ラマ島）

◆歩行2時間　グレード❷

中環からフェリーで約30分のラマ島は、漁村文化が色濃く残るのどかな島。フェリーが発着する榕樹灣（ユンシューワン）と索罟灣（ソックーワン）の2つの村を、緩やかなハイキング道が結んでいる。途中に眺めのよい休憩場所やビーチがあり、南の索罟灣には海鮮料理店、北の榕樹灣にはレストランやカフェ、ショップが並ぶ通りがある。

眺望のよい稜線歩き

龍脊（ドラゴンズ・バック）

◆歩行3時間　グレード❸

香港島を東西に貫く「香港トレイル」最後のセクションがドラゴンズ・バック。CNNの世界のベストトレイルの一つに選ばれていて、香港で人気のコースだ。その名のとおり龍の背のような緩やかなアップダウンの尾根道は、景色がすばらしい。最高地点は284m。トレイルを下ると砂浜が広がるビーチ、大浪灣へも行ける。

鉄鉱石の山

馬鞍山

◆歩行4時間　グレード❹

馬鞍山（702m）は西貢の市街からのしかかるような姿が望める、香港で最も力強い山。西貢からバスで30分ほどの水浪窩からマクリホーストレイル・ステージ4を登り始める。深い森を抜けると急な坂道が空へ向かうように続き、山頂では海や山並みの絶景が迎えてくれる。

実質的最高峰はここ

鳳凰山（ランタオピーク）

◆歩行2時間15分　グレード❹

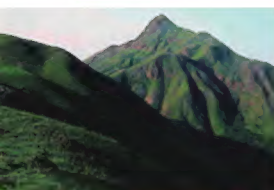
空港や香港ディズニーランド・リゾートがあるのが大嶼山（ランタオ島）。この島で一番高く、香港で2番目の高さを誇るのがランタオピーク（934 m）だ。とはいえ香港最高峰の大帽山（957m）は頂上付近が立ち入り禁止のため、登ることができる実質的な最高峰といえる。頂上からの眺めもすばらしく、山全体が神々しい雰囲気に包まれている。バス停「伯公坳」近くの入山口から登って、心経の道（ウィズダム・パス）や天壇大佛のある昂坪（ゴンピン、→P.20）へ下山するのが一般的。

天壇大佛

香港の名峰

蚺蛇尖（シャープピーク）

ナムセーチム

◆歩行 4 時間　グレード❹

標高は 468m だが、香港最東端の辺境の地に、あたりから抜きん出てそびえ立つ姿は、高山の風格。山頂が尖っていて急勾配の険しさから、香港の槍ヶ岳とも。頂上直下では草の根をつかみながらの厳しい登りになる。頂上は青い海に吸い込まれるような 360 度のパノラマが展開。

香港の4大トレイル

数えきれないほどのトレイルコースがある中で、最も有名なのが「香港 4 大トレイル」と呼ばれるもの。距離は 400km を超え、各トレイルは 10 ～ 20km ごとにステージと呼ばれる区間で区切られていて、各々の行程に合わせて入山や下山がしやすくなっている。

①マクリホーストレイル（100km）：九龍半島を東西に横断するロングトレイル。アメリカの雑誌『ナショナル ジオグラフィック』が選ぶ「世界のベストハイキングコース・夢のトレイル・ベスト 20」の一つに選出された。

②ランタオトレイル（70km）：本格的山岳地帯を周遊するワイルドトレイル。

③香港トレイル（50km）：香港島を東西に横断するコース。

④ウィルソントレイル（78km）：香港島南部から海を越えて、九龍半島の北まで香港を南北に縦断するコース。

奇岩怪石の絶景！

ユネスコ認定のジオパークを探検

新界の東部および北東部に位置する香港地質公園は、2011 年にユネスコの「世界ジオパーク」に認定された。悠久の時を経て形成された不思議な形状の岩峰群は、見る者を圧倒する。ハイキングで回るコースや、海から見学するボートツアーを紹介しよう。

火山岩の地層を巡る

西貢ハイアイランド・ジオトレイル（萬宜水庫／糧船灣）

サイクン

◆歩行 1 時間　グレード❶

西貢（→ P.19）の近くにあるハイアイランド・イーストダム周辺は、迫力満点の六角柱状節理群が間近で見られる場所。歩き始めの貯水池から特異な眺めが広がり、ダムから下って散策すると 30m ほどの高さの巨大なパイプオルガンのような柱状節理もあり、地球の力を感じる一帯だ。

ボートで周遊

印洲塘（ダブルヘブン）

ヤンチャウトン

香港最東北端にある印洲塘は、島々に囲まれた穏やかな内海にある港。この島々は、太古は深い谷を有する堆積岩の山々だったが氷河期末期の海面上昇で谷が水没し、現在の海岸線が生まれた。一帯では珍しい火山岩や堆積岩の形成が見られ、ジオパーク認定を機に、ボートツアーが催行。船から岩石群を眺め、村に上陸して伝統的な生活や手つかずの自然にも触れられる。

純白の砂浜が続く

大浪灣漫遊

タイロンワン

◆歩行 5 時間　グレード❸

香港で最も美しい海岸とされる大浪灣は南北約 3km。西灣、鹹田灣、大灣、東灣の 4 つのビーチから成り、別世界のような砂浜が広がっている。一帯は火山岩地形の見本のようなところで、ジオパークの地質景観区に選ばれた。ハイキングコースでは優美な稜線歩きと大海原、白砂の砂浜の眺めが楽しめる。

ハイキングの注意事項

香港でのハイキングのシーズンは 11 月～ 3 月。夏は高温多湿なので、避けたい。冬の最低気温は 7 ～ 8℃。季節に応じて、日本の奥多摩、あるいは六甲山ハイキング程度の装備が必要。飲料水、雨具は必携。

香港地質公園について

以下の 2 つの地域で構成されていて、それぞれ特色ある地形を形成。

●西貢火山岩園区

太古の火山活動で直径 2km のカルデラ湖が誕生。火山灰や岩石が積もり、直径 1m にも及ぶオレンジ色の六角柱状節理群が圧巻の光景を生み出している。

●新界東北堆積岩園区

4 億年前の堆積物が固まってできた堆積岩の岩層が、地殻変動で垂直に立ち上がり山々となった。その後海面が上昇し、香港最古の 4 億年前の地層が姿を現した。

●ハイキングコースの詳細は香港政府観光局の「ハイキング＆サイクリングガイド」を参照。

香港から簡単アクセス

グレーターベイエリア（粤港澳大湾区）

香港・マカオと広東省にあるその他9つの都市をグレーターベイエリアと称し、世界有数のベイエリアとして発展させる構想が進んでいる。鉄道の新設や海上橋の開通で香港からのアクセスがよくなり、魅力的な観光地がぐんと接近！

珠江沿いにそびえ立つ広州タワー

グレーターベイエリアの地域・都市

マカオ（澳門）

ポルトガルと中国の文化が融合されたユニークな街。8つの広場と22ヵ所の歴史的・宗教的建築物がマカオ歴史市街地区として世界文化遺産に登録されており、見どころ満載。世界規模のホテルや統合型リゾート施設も集合。特色あるマカオ料理やマカオグランプリにも注目したい。

深圳

香港に隣接している深圳は、東莞市、恵州市に接しており、重要な交通ハブとなっている。文化・娯楽施設、ショッピングモールや世界最大級のゴルフ場、大規模なテーマパークなど観光要素も豊富。世界有数のIT企業の拠点としても知られている。

広州

広東省の省都である広州は、北京、上海に次ぐ大都市。2200年の歴史があり、古くから「羊城」「花城」と称される。歴史・文化的な名所をはじめ、観光スポットは数多い。華やかなナイトライフや広東戯曲（オペラ）や雑技（サーカス）など娯楽も充実。「食は広州にあり」といわれ、グルメの街でもある。

珠海

珠江三角洲河口のマカオに隣接する風光明媚な都市。経済特区として急成長を遂げる一方、美しい海岸線やのどかな島々など自然環境も魅力的。ファミリー向けテーマパークやゴルフ場、温泉リゾートなどがある。

江門

ユネスコ世界文化遺産に登録された「開平楼閣と村落」が有名。中国の伝統建築と西洋の意匠が見事に融合した高層楼閣「碉樓（ディアオロウ）」は必見。

中山

孫文の生誕地であるこの町は、孫文にまつわる観光スポットが有名。中心を流れる岐江周辺には公園や大型ショッピングモールが並び、街を一望できる大観覧車がある。

恵州

すばらしい自然の中に観光客にとって魅力的な見どころが数多く存在。中でも恵州西湖は、絵のように美しく、自然美と文化遺産が見事に調和している。

仏山

陶芸、広東戯曲、武術の故郷として知られる仏山は、活気あふれる街。特に窯業は古くから盛んで、磁器と陶器の中国四大名鎮の一つに数えられる。

東莞

各国の企業の工場が集まる工業地帯として発展。広東四大名園の一つ「東莞可園」が観光名所。近年はロマンチックな海景色や、この地域の歴史を伝える史跡が人気スポットに。

肇慶

端渓硯として知られる上質の硯石の産地。「小桂林」とうたわれる景勝地の七星岩景区は、北斗七星に例えられる7つの山峰を映す湖が絵のような美しさ。

香港からグレーターベイエリアの各都市へのアクセス

鉄道

- 広深港高速鉄道：香港西九龍駅と広州南駅を結ぶ全長142km。所要時間は最速47分。
- 広東直通列車：始発の紅磡駅から広州東駅まで所要約1時間40分。
- MTR：紅磡駅から羅湖駅、または落馬洲駅まで約40分。各駅から徒歩で深圳側へ入境可能。

バス

香港からマカオ、珠海をつなぐ港珠澳大橋が2018年に完成し、各地を結ぶバスが運行している。香港国際空港近くの港珠澳大橋香港口岸から、出入境手続きを除いて各都市まで約40分。

フェリー

香港の市街地にあるフェリーターミナルや、空港からフェリーに乗り継ぐ場合に利用できるスカイピアからマカオまで50～60分。そのほかどちらからも広東省各地への船便が運航。

再生された歴史的建造物

歴史とアートが融合

大館 Tai Kwun

中環のソーホー地区にある歴史遺産を10年の歳月をかけて改修。昔の姿を復元するだけでなく現代的要素を盛り込んだ観光スポットとしてお目見え。前身は警察署、裁判所、ビクトリア監獄だった建物で、監房や法廷などを再現した部屋や資料展示室が見学できる。また、複数のアートギャラリーを備え、音楽や演劇、映画などのプログラムも提供。出店しているダイニングやバー、個性的なショップにも注目が集まる。MAP▶P.31-A2

大館の歴史的建造物

展示室

上／レトロモダンなレストラン
下／ナイトスポットもある

階段アート

コロニアル調で風情が漂う

1881ヘリテージ 1881 Heritage

1880年代から1996年まで水上警察の本部として機能した建造物を利用し、ブティック、レストランが入った施設として生まれ変わった。メインビル、厩舎、時計塔などの建築物から成り、随所に英国統治時代を彷彿させる構造やデザインが残っている。

MAP▶P.28-A2

香港クリエイターのショップが集合

PMQ

中環にあるアパートのような造りの複合施設。この建物は1889年中央書院（学校）として造られ、半世紀後から2000年まで警察宿舎として使われていた。そして改修後の2014年、香港のクリエイターによるショップや工房を集めた施設に再生。ファッションやアクセサリー、雑貨や家具など、どの店もユニーク。

MAP▶P.31-A2

個性的な店がズラリ

紡績工場をリノベーション

ミルズ The Mills

九龍の郊外、荃灣にあるミルズは、かつての紡績工場を改修したアートやカルチャーの発信を担う複合施設。工場時代の無機質な造りをモダンにアレンジした館内に、最先端のカフェやレストラン、ライフスタイルや雑貨ショップが顔を揃えており、ランチやディナーも楽しめる。

古き香港にタイムスリップ

ブルーハウス（藍屋） The Blue House

灣仔と銅鑼灣の中間で異彩を放つ建物。もともとは1870年代に建てられた診療所。1922年に4階建てに改築、武道学校として使われた経緯をもつ。改装時に外壁がブルーになったことからブルーハウスの愛称に。中国南部の独特の建築様式を保持する建物の1階に、昔の暮らしを展示する香港故事館がある。MAP▶P.34-B2

AREA GUIDE 1

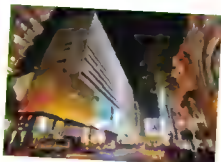
チムサアチョイ 尖沙咀 Tsim Sha Tsui

香港の繁華街と言えば、尖沙咀。グルメも買い物も観光もあらゆる魅力満載。その繁栄ぶりから「ゴールデンマイル」と称された彌敦道（ネーザン・ロード）を中心に、近年ユニークなショッピングビルや文化施設が誕生しており、楽しみが尽きない。

歩いてみたい！魅力のストリート

＼南北に延びる繁華街／ 彌敦道（ネーザン・ロード）

尖沙咀南端から旺角まで続くメインストリート。様々な店やショッピングセンター、レストラン、ホテルなどが並び、夜遅くまでにぎわう。北上するにつれ、ローカル色が濃厚に。MAP▸P.28-A1, A2

＼有名ブランドのブティックがズラリ／ 廣東道（カントン・ロード）

尖沙咀西側の幹線道路。巨大ショッピングセンターの海港城（ハーバーシティ）を中心に、高級ブランドブティック「Tギャラリア」などが連なる華やかなショッピングストリート。MAP▸P.28-A1, A2

＼買い物＆食べ歩きなら／ 加連威老道（グランビル・ロード）

ショッピングセンター「The One」をはじめ、旬のファッション店やコスメショップ、ブティックホテルやレストランが並ぶ若者に人気の通り。路地を入るとストリートフードの店も。MAP▸P.28-B1

＼レストランやバーが並ぶ小道／ 諾士佛臺（ナッツフォード・テラス）

「尖沙咀の蘭桂坊（ランカイフォン）」と呼ばれる夜遊びエリア。表通りの裏側のビルの谷間にあり、ちょっと不思議な空間。国際色豊かなレストランもあり、夕食を兼ねて訪れたい。MAP▸P.28-B1

はずせない！ 観光スポット

香港映画の軌跡をたどる遊歩道

星光大道（アベニュー・オブ・スターズ）

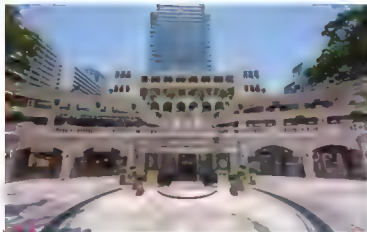
香港のスカイラインを一望できる尖沙咀海濱花園（チムサアチョイ・プロムナード）の一部に、香港映画スターの銅像や合計115の手形が展示されている。躍動感あふれるブルース・リーの銅像は、人気の写真スポット。夜景や「シンフォニー・オブ・ライツ」（→P.3）を鑑賞するにも最適。MAP▸P.28-B2

香港のアニメキャラ「マクダル」

ブルース・リーの銅像

最先端のアートも発信する複合施設

K11 Musea（Kイレブン・ミューシーア）

アベニュー・オブ・スターズ沿いに建つ施設。随所に世界中のアーティストの作品が展示された館内には、250を超える多彩なショップやレストラン、アジア最大の「MoMA デザインストア」、「レゴランド®・ディスカバリー・センター香港」（→P.23）がある。MAP▸P.28-B2

東洋と西洋が融合する格式あるホテル

香港半島酒店（ザ・ペニンシュラ香港）

尖沙咀中心地のランドマーク的存在。1928年の創業時を彷彿させる本館とタワー棟から成る。ザ・ロビーで楽しむアフタヌーンティーは観光客の憧れの的。ショッピング・アーケード内の「ザ・ペニンシュラ・ブティック」も人気。MAP▸P.28-A2

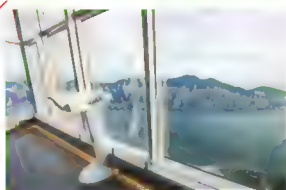
フォトジェニックな歴史的建造物

1881 ヘリテージ

1880年代建造の水上警察の建物を活用した「1881 Heritage（1881 ヘリテージ）」。コロニアル調の歴史的建造物には、レストランやブランドショップが入居している。運航する船に時間を知らせる役割を担った時間球塔（時計塔）も見どころ。MAP▸P.28-A2

昔の時計塔

香港一の高さを誇る屋内展望台

天際100香港觀景台（スカイ100香港展望台）

西九龍にある環球貿易廣場（ICCビル）は、118階建て、高さ約490mの香港で最も高いビル。100階にある展望台へは高速エレベーターで60秒。展望台はぐるりと1周でき、迫力満点の景色を満喫できる。海抜393mから眺める夜景は、地上では感じられない壮大さ。

ショップもグルメも充実の巨大モール

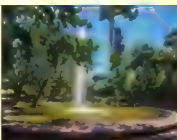
海港城（ハーバーシティ）

廣東道の海沿い一帯を占める香港最大級の複合商業施設。450軒を超えるショップと70軒以上のレストラン、映画館を有し、3つのホテルにも直結。海に突き出た部分、オーシャンターミナルの屋上デッキは、雄大なハーバービューが楽しめる無料の展望台になっている。MAP▸P.28-A1, A2

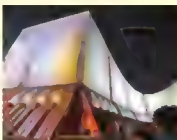
その他の見どころ

九龍公園

尖沙咀駅近くにある広大な公園。早朝は太極拳や体操をする人が集い、日中も散歩や庭園で憩う人々の姿が絶えない都会のオアシスのような場所。百鳥苑や体育館・プールなども設置。MAP▸P.28-A1

噴水広場

香港文化中心（香港文化センター）

スターフェリー乗り場近くに建つユニークな建物。世界クラスのコンサートやオペラ、ダンスや演劇、ミュージカル、バレエなどの公演が開催される総合芸術文化施設だ。MAP▸P.28-A2

斬新な造りの建物

重慶大廈（チョンキン・マンション）

彌敦道（ネーザン・ロード）に面して建つディープな雑居ビル。安宿が密集しており、下層階にはインド料理店や日用雑貨店、食品店などがひしめいている。比較的レートのよい両替商もある。MAP▸P.28-B2

入口付近には両替商が並ぶ

AREA GUIDE 2

油麻地(ヤウマティ)・旺角(モンコック)

Yau Ma Tei・Mong Kok

ネオンきらめく彌敦道（ネーザン・ロード）を北上すると、徐々に市民の生活が見えてくる。ナイト・マーケット「男人街」が毎晩にぎわう油麻地と、“香港の原宿”といわれる若者の遊び場、旺角で香港の熱気に飛び込もう。

はずせない！観光スポット

買い物も食も満足の夜市

男人街（廟街／テンプル・ストリート）

毎日18時頃から深夜まで開かれるナイト・マーケット。かつては男性用衣類や電子機器を扱う露店が多かったため男人街と呼ばれるが、現在は香港みやげや伝統工芸品の露店から、海鮮やボウチャイファン（土鍋炊き込みご飯）の食堂、占いのブースまであり、楽しみ方は無限大。値切り交渉も忘れずに。MAP▸P.29-B2

食器やキッチン雑貨をゲット

上海街（シャンハイ・ストリート）

調理器具専門店や仏具店、金物屋など、通りに根ざした昔ながらの店が軒を連ね、見て歩くだけでも楽しい。ニワトリが描かれた食器や月餅の木型、竹製のセイロといった香港らしいキッチン用品はおみやげにもおすすめ。MAP▸P.29-A1, B1, B2

お気に入りのヒスイを探す

玉器市場（ジェード・マーケット）

2つの建物があり、どちらも同様の造り。パワーストーンとして香港で親しまれるヒスイの小さな店が、数百店並ぶさまは圧巻。指輪やネックレスから置物までバリエーションは豊富だが、玉石混淆なので、干支の根付やブレスレットなど、手頃なものをおみやげに購入したい。ここでも値切り交渉は必須。MAP▸P.29-B2

香港のエネルギーを肌で感じる

新填地街（リクラメーション・ストリート）

毎日早朝から夕方頃まで、ビルの谷間に出現する青空市場。油麻地街市（市場）付近から南北に数百mにわたって野菜や果物を売る露店がぎっしり並び、威勢のよいかけ声が飛び交う。露店の裏にも商店が並んでいる。MAP▸P.29-B2

香港随一の屋台街

女人街（通菜街南部）

正式な通り名は通菜街だが、女性向けの商品を扱う店が多いため、女人街と呼ばれるように。お昼過ぎから22時頃まで、約1kmにわたって100以上の露店が並ぶこの通りは、おみやげショッピングにぴったり。小物雑貨やアクセサリー、バッグ、Tシャツなどのアイテムが手頃な値段で買える。複数まとめ買いすると、値引き交渉に有利。MAP▸P.30-B2, B3

地元の人々の信仰を集める

天后廟（ティンハウミュウ）

航海や漁業の守護神である媽祖を祀る廟。廟の中には巨大な渦巻き線香が吊るされ、熱心に祈る人々の姿がある。周辺には昔ながらの食堂や甘味店があり、オールド香港を感じられる場所だ。MAP▸P.29-B2

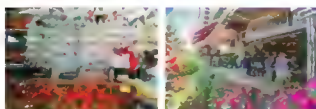
ストリートマーケット

花園街

スニーカー・ストリート

花園街の北側、500mほどの路上に、衣類や下着、子供服、タオル、日用雑貨などの屋台が軒を連ねる。お客はほぼ100％地元の人々で、値段も手頃。掘り出し物を探してみるのもいいだろう。花園街の南側はスポーツ用品店が連なり、スニーカー・ストリートと呼ばれる。MAP▸P.30-B1, B2

写真映えする！ディープなストリート

金魚街

花墟街

旺角駅付近には専門店街が多い。行ってみたいのが、金魚を売る店が並ぶ金魚街（Goldfish Market）。店先に金魚を入れたビニール袋がずらりと吊り下げられた光景がSNSで話題に。花屋街（花墟道）は、約200mにわたってフラワーショップが並ぶ通り。季節の花が軒先を彩り、まるで植物園のよう。

その他の見どころ

雀鳥花園（バード・ガーデン）

太子駅の近く、鳥を愛でる中華圏の文化を感じるスポット。中国庭園内に、大小様々な鳥や、鳥かごの専門店がぎっしり並び、まさに鳥好きの聖地。真剣なまなざしで小鳥を見つめる地元客も多い。MAP▸P.30-B1

雷生春堂

中国と西洋の様式が融合した1931年創建の唐楼建築が、香港浸會大學中醫藥學院として再生。予約すれば見学可能なギャラリーも併設されていて、かつて建物に入っていた漢方薬店「雷生春」で使用されていた道具や薬草の標本が展示されている。

下町風情漂う問屋街を巡る

深水埗散策のモデルルート

Sham Shui Po

手芸用品やおもちゃの問屋街、電気製品の屋台街、おいしいローカルグルメ、歴史ある廟など、魅力がぎゅっと詰まった街並みに、新進気鋭のショップやおしゃれな多国籍料理店も出現。古いけれど新しい街、深水埗へ繰り出そう。

おもちゃの問屋街

① 福榮街（フンクウィンカイ）

おもちゃ、文房具、パーティグッズなどの問屋が30以上並ぶ玩具街。店先の頭上までおもちゃが陳列され、見るだけでワクワクする。クリスマスにはツリーやオーナメント、旧正月前には正月飾りで埋め尽くされ、さらに華やぐ。

徒歩約3分

電子機器の屋台街

② 鴨寮街（アプリュウカイ）

あらゆる電子機器を扱う屋台が並び、週末にはスマートフォンのアクセサリーや家電などを物色するお客でごった返す。香港映画『インファナル・アフェア』に登場するオーディオショップもこの通りにあり、香港映画ファンは必見。

徒歩すぐ

隣り合う２つの歴史的建造

③ 三太子宮と北帝廟（サムタイジーコン・パックタイミュウ）

三太子宮

客家移民の守り神である三太子を祀るため1898年に建てられた三太子宮には、緻密な装飾が施され、清王朝後期の文化的遺物が保存されている。隣の北帝廟は、地元の漁師たちによって1920年に建てられ、玄武帝（北帝）が祀られている。

徒歩約3分

圧巻の品揃えの通称“ビーズ街”

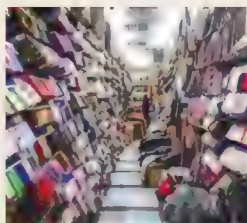
④ 汝州街（ユーチャウカイ）

ビーズ、ボタン、リボン、スワロフスキーなどがきらめく、手工芸品の専門店街。ダブルハピネスや香港の国旗をモチーフにしたボタンなど、おみやげによさそうなアイテムも見つかるので、ハンドメイド好きならずともチェックしたい。

徒歩すぐ

地元のデザイナー御用達

⑤ 基隆街（キールンカイ）

店先に色とりどりの生地サンプルが並ぶ生地問屋通り。ボタンやジッパーなど、様々な洋服の留め具の問屋も多く、“ボタン通り”と呼ばれることも。ほとんどの店は朝早くから始まり、土・日曜は閉まるので要注意。

徒歩約3分

青空市場を横目に食べ歩き

⑥ 北河街（ペイホーカイ）

果物、野菜、肉、日用品などの屋台が並ぶ、活気あふれる青空市場。屋台の裏には地元で人気の茶餐廳（食堂）やパン屋などディープなグルメスポットが潜んでいる。思い思いに買い物やグルメを楽しむ地元の人々で1日中大にぎわい。

徒歩約4分

まるで香港の秋葉原!?

⑦ 黄金電脳商場（ゴールデン・コンピューター・アーケード）

PCやスマートフォンの周辺機器、ゲーム、コンピューターの基盤やパーツなどを扱うショップが軒を連ねる電脳ビル。価格は店によって違うので、購入前にしっかり確認を。

立ち寄りたいスポット

古き香港の生活展示ギャラリー

美荷樓生活館（メイホー・ハウス）

昔の住宅の一室

香港最初の公団住宅「美荷樓」が、ユースホステルとして再生。ホステル内にある「美荷樓生活館」には、1950～70年代の暮らしを再現した部屋や、当時の生活用品を展示。なくなりつつある風景や文化を体験できる貴重なスポットだ。

POHO 地区、太平山街付近

東西の文化が交わる
オールド・タウン・セントラル

Old Town Central

オールド・タウン・セントラルは、香港で最も歴史が古いエリア。中環から上環にわたる急勾配の坂道が多い一帯だ。多様な文化、伝統と革新が交じり合い、エキサイティングな発見がいっぱい。気鋭のアーティストや著名人が描いたウォールアートも注目を集めている。

香港誕生の地
① 水坑口街（ポゼッション・ストリート）

水坑口街周辺は香港の歴史で重要な場所。1841 年 1 月 25 日、英国海軍が「水坑口」と呼ばれたこの地に上陸し、英国領の印として旗を掲げ、150 年の植民地時代が始まった。もともとはウォーターフロントだったが埋め立てられ、現在は人気レストランや歴史ある商店が並んでいる。

カフェやアートギャラリーが集まる
② POHO（ポーホー）地区

太平山街

POHO は太平山街（Tai Ping Shan Street）を中心にした一画。このあたりは PO から始まる通り名が多く、香港で縁起のよい「宝」と同じ発音であるため、POHO と名付けられた。古い街並みにアートギャラリーや最先端のブティックやカフェが登場し、一躍注目エリアに。由緒あるお寺も多い。

ひっそりたたずむ歴史の断片
③ 香港中華基督教青年會必列者士街會所と樓梯街（ラダー・ストリート）

※香港法定古蹟

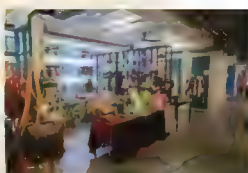
赤レンガの特徴ある建物の香港中華基督教青年會必列者士街會所（中華 YMCA ブリッジストリート・センター）は 1918 年建造。シカゴ派の建築様式と中国式の屋根瓦のこの建物は、香港 1 級の香港法定古蹟（※）だ。1927 年、香港を訪れた魯迅がここで講演を行ったことでも知られる。現在は福祉会館として機能。この建物の近くの樓梯街は、1841 年から 1850 年にかけて造られた長さ約 350m の歴史ある階段だ。

歴史がある道教寺院
④ 文武廟（マンモーミュウ）

約 150 年前に建てられたとされる規模の大きな寺院。文神と武神を祀る文武廟、民間信仰の神々を祀る列聖宮、地域社会の集会所だった「公所」の 3 つの建物から成る。寺院内に入ると、天井に吊り下げられた多くの渦巻き形の線香に圧倒される。

観光客も訪れる有名寺院

おみやげ探しが楽しい
⑤ PMQ

歴史的建造物を改修し、クリエイティブな複合施設として脚光を浴びるスポット。若きデザイナーやアーティストの手作り雑貨やファッション、アクセサリーの店、カフェやレストランが 100 軒以上入店。ほかでは手に入らない香港らしいおみやげが見つかる。

セントラルを散策

注目のおしゃれエリア

⑥ NOHO（ノーホー）地区

荷李活道（Hollywood Road）の北側にあるためノーホー（North of Hollywood Road）と呼ばれる。歌賦街と九如坊が中心となる一帯は、以前は印刷業を営む工場や店が集まっていたが、近年おしゃれなカフェやレストラン、インテリアや雑貨ショップが続々出店。歌賦街にある老舗名店「九記牛腩」で、名物の牛バラ麺を味わってみたい。

九記牛腩の牛バラ麺

ハイセンスな店が並ぶ歌賦街

孫文の足跡が刻まれた

⑦ 百子里公園

孫文の足跡をたどる「孫文歴史トレイル」が設定されていて、この小さな公園はトレイル上のスポットの一つ。革命家たちの組織、輔仁文社が集会を開いた場所であり、公園内には輔仁文社の教えを記したモニュメントや革命の歴史が紹介されている。

香取慎吾さん作のストリートアートもお見逃しなく！

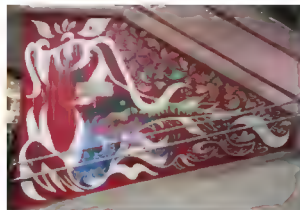
荷李活道（ハリウッド・ロード）と交差するミッドレベル・エスカレーターの壁に、2018 年香取慎吾さん作のウォールアートがある。「大きなお口の龍の子」と題した絵は、香港をイメージした龍や花のバウヒニアをモチーフに生き生きと描かれている。

ハリウッド・ロード近くのウォールアート

ウォールアートが彩る

⑧ 荷李活道（ハリウッド・ロード）

西は荷李活道公園から文武廟を経て、東の大館のあたりまで東西に延びる大通り。骨董店やアートギャラリー、バーやレストランなどが並び、観光客の姿も多い。この通り周辺のいたるところに華やかなウォールアートが描かれていて、人気の写真映えスポットとなっている。

ハリウッドスターが描かれたウォールアート

再生歴史建築の注目スポット

⑨ 大館

「大館」は 180 年以上の歴史がある旧中環警察署建築群のニックネーム。16 棟の歴史的建造物と新設のモダンな 2 棟に、アートギャラリーやショップ、レストランやバーが入っている。香港警察の歴史の展示室や再現された監房なども見学できる。

1850 年代からある小道

⑩ 砵典乍街（ポッティンジャー・ストリート）

香港の初代総督の名を冠したこの通りは、皇后大道から荷李活道に延びる風情ある石畳の坂道（別名、石板街）。ボタンやレースを扱う手芸店、パーティグッズなどの露店が連なっていて、それらを眺めながら歩くのも楽しい。香港映画やウェディング写真の定番撮影地でもある。

立ち寄りたいスポット

リニューアルされた

中環街市（セントラルマーケット）

おみやげによい雑貨も豊富

街市は生鮮食品を扱う市場。約 80 年前に建設された中環街市は 2003 年に閉鎖されたが、約 4 年の改修工事を経て、2021 年 8 月に装いも新たに複合施設へと再生。3 フロアある館内は、新旧融合が特色。レストランやカフェ、バー、ファッションや雑貨の店などが入居し、歴史や文化を体験できるスペースも備わる。

AREA GUIDE 3

上環・中環
ションワン　セントラル

Sheung Wan・Central

中環の中心部

古きよき香港の面影を残す上環。超高層ビルが林立する金融の中心地区、中環。さらに中環は高級ブランド店から庶民的な店まであり、そのコントラストが特色。香港の昔と今を体現するこのエリアは、好奇心をそそる楽しいトピックスに満ちている。

はずせない！観光スポット

お宝探し気分で見て回ろう

摩羅上街（キャット・ストリート）

150 mほどのストリートに骨董品店や伝統工芸品の露店が連なっている。ヒスイのアクセサリー、アンティークの置き時計やおもちゃ、ブルース・リーのポスターなど、様々なアイテムが店先に陳列され、ついつい足を止めてしまう。一期一会の出会いを楽しもう。MAP▶P.31-A1

骨董から古物まで玉石混淆

ノスタルジックなショッピングモール

西港城（ウエスタン・マーケット）

かつて街市（市場）だったエドワード様式の歴史的建造物を利用したショッピングモール。アーチ形の窓と赤レンガが目を引くかわいらしい建物で、1階には中国伝統品や香港の乗り物模型店、カフェなど、2階に生地屋が集まっている。おみやげ探しに訪れたい。MAP▶P.31-A1

中環のシンボル的存在

香港摩天輪（香港観覧車）

中環のフェリー埠頭前広場に立つ観覧車。高さ 50m、20 階建てのビルと同じくらいの高さから眺めるハーバーやビル街の夜景は圧巻！　8 人乗りのゴンドラは冷暖房と高速 Wi-Fi を完備。混み具合にもよるが、1回約 15 分の乗車につき 3～4 周するのもユニーク。MAP▶P.31-B1

中国の歴史が学べる

孫中山紀念館（孫文記念館）

2006 年に孫文（孫中山）の生誕 140 周年を記念して開館。貴重な写真や映像資料とともに孫文の足跡をたどって、中国の歴史の基礎を学ぼう。1914 年に建てられたクラシカルな建物も魅力の一つ。MAP▶P.31-A2

旬のレストランやバーが大集合

SOHO（ソーホー）地区

士丹頓街（スタントン・ストリート）

South of Hollywood Road の頭文字を取って「ソーホー」と呼ばれるこのエリアには、各国料理レストラン、バー、カフェ、個性的なブティックなどが入れ替わり立ち替わりオープンし、観光客はもちろん、香港の人々にも常に新しい刺激を与えている。MAP▶P.31-A2

ビルの谷間でナイトライフ

蘭桂坊（ランカイフォン）

坂道にバーや各国料理店が 90 軒以上も建ち並ぶ、香港島随一の夜遊びエリア。国際色あふれるグルメに、ビアパブやワインバー、ルーフトップバーにライブバーまであり、その多彩さに驚かされる。仕事を終えたビジネスマンに交じって、香港のナイトライフを楽しもう。MAP▶P.31-B2

エスカレーターで小旅行

ミッドレベル・エスカレーター

坂道が多い中環で市民の足として活躍する全長約 800 m、高低差 135 mのエスカレーター。18 基のエスカレーター、3 基の動く歩道と階段で、中環と半山区（ミッドレベル）を結ぶ。移動手段としても便利だが、路上市場からソーホーの繁華街、高層マンション群へと刻々と変わる景観を眺めるのも楽しい。映画のロケ地としても有名。MAP▶P.31-A2

朝の 10 時までは下り、それ以降は上り専用

その他の見どころ

香港公園

緑に包まれた都会のオアシス。公園内にはレストランやカフェ、茶具文物館（→ P.24）、約 600 羽が放し飼いにされているバードウォッチングパーク、植物園、子供用プレイグラウンドなど、施設が充実。MAP▶P.31-B2

聖約翰座堂（聖ヨハネ座堂）

香港の歴史とともに歩んできた、1849 年創建の香港最古の教会。13 世紀初頭の英国のゴシック様式を踏襲したクラシックなたたずまいに、英国統治時代の面影が残る。内部のステンドグラスも必見。MAP▶P.31-B2

灣仔・銅鑼灣（ワンチャイ・コーズウェイベイ）

Wan Chai・Causeway Bay

新旧、東西が混ざり合う灣仔。高層ビルやショッピングセンターが建ち並び、最先端のファッションやカルチャーを発信する銅鑼灣。エネルギッシュな街を歩けば、香港の歴史や多様性に触れられるはず。

上／灣仔　下／銅鑼灣

はずせない！観光スポット

旬の観光スポット

利東街（リートン・アベニュー）

かつて結婚式の招待状など紙製品の問屋が多かった利東街という通りが、複合商業エリアとして生まれ変わった。ランタンの装飾やアート作品が配されたストリートは、SNS映え間違いなし。話題のカフェやレストラン、ショップが集結し、灣仔の新たなランドマークとなっている。MAP▸P.34-B2

1920年代の姿を今に残す

M7

フレンチスタイルの4階建ての唐樓（集合住宅）を改修し、イベントスペースとして開放している。1階には魅力的なカフェやショップが入店。オリジナル建築であるバルコニーの鉄製の手すりがグリーンに塗装されていることから、「緑屋」とも呼ばれる。MAP▸P.34-C2

大都会のグリーンスポット

維多利亞公園（ビクトリア公園）

香港人に愛される広大な公園。入口付近には公園のシンボルであるビクトリア女王の像がある。地元の人々が太極拳をしたり、小石が敷き詰められた小路で足つぼマッサージをしたりと、日常の暮らしを感じる風景が広がっている。MAP▸P.32-B1

ビクトリア女王像

正午を告げる大砲

午炮（ヌーンデイガン）

世貿中心（ワールド・トレード・センター）から地下道を抜けた海側に残る大砲。これは1840年代からジャーディン・マセソン商会が商用に使っていた祝砲の名残で、現在も毎日正午になると大砲が放たれる。迫力の瞬間を見学可能。MAP▸P.32-A1

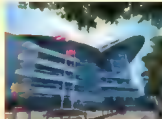
路地に潜む露店街

渣甸坊（ジャーディン・クレセント）

迷路のような細い路地に女性物の衣料品や下着、靴下、アクセサリーやエコバッグなどを販売する露店がずらりと並び、地元客でにぎわっている。銅鑼灣のビルの谷間で、アジアのマーケットに迷い込もう。MAP▸P.32-A2

その他の見どころ

香港會議展覧中心（香港コンベンション&エキシビション・センター）

香港返還式典の舞台であり紙幣にも描かれる、香港を代表する建物の一つ。海沿いに整備されたプロムナードは、九龍サイドの美しい夜景が観られる穴場スポット。MAP▸P.34-B1

香港賽馬博物館（競馬博物館）

19世紀から続く香港競馬の歴史を、貴重なコレクションとともに紹介しており、オリジナルグッズを販売するショップも併設。跑馬地（ハッピーバレー）競馬場のスタンド席2階にあるので、勝負の前に寄ってみては。MAP▸P.32-A2

AREA GUIDE 5

郊外の街
Outskirts

九龍半島の北側にはのどかな風景が広がり、香港島の南側には美しい海岸線にビーチやテーマパークがある。中心部とは違った“香港の顔”に出会いに、プチ旅行に出かけてみよう。

浅水灣（レパルスベイ）

はずせない！観光スポット

地元の人の信仰篤い占いの寺

黄大仙（ウォンタイシン）

占いに使われる竹の棒が入った筒

1921年に広州から移築された香港最大の道教寺院、嗇色園黄大仙祠には年間300万人を超す参拝者が訪れる。黄金色の屋根に朱塗りの柱、精緻な彫刻を施した本殿は、壮大で見事。境内には、ひざまずいて竹筒を振り、神様にお伺いを立てる人々の真剣な姿がある。別棟に160軒ほどある占い師の店で、竹筒から出た1本の棒に書かれた番号を伝えると、神様のご託宣を読み解いてくれる（有料）。日本語や英語を話す占い師もいるので、チャレンジしてみては？

名画の舞台になった海辺のリゾート地

淺水灣（レパルスベイ）

ザ・レパルスベイ

香港島の南岸にある香港有数の高級住宅地。往年の名画『慕情』の舞台としても有名だ。設備の整った美しい砂浜のビーチ沿いにはレストランやショッピングモールがあり、リラックスした1日を過ごすのに最適。ひときわ目を引くコロニアル様式の建物は「ザ・レパルスベイ」という高層マンション。ショップやカフェが並ぶ下層階にはペニンシュラ系列のレストラン「ザ・ベランダ」があり、エレガントなアフタヌーンティーを楽しめる。

観音像をはじめ瑞獣などの像が並ぶ鎮海樓公園も見どころ

海辺の商店街でおみやげ探し

赤柱（スタンレー）

香港島南部の海辺の景勝地。赤柱大街はシルクやリネンなどの衣料品、アクセサリーや手工芸品、おみやげ雑貨、スポーツ用品などの店が連なるアーケード街。おみやげ探しをしながらぶらぶら歩いてみたい。海岸通りの西端にある特徴的な建物は「美利樓（マレーハウス）」。1846年に中環に建てられたイギリス軍将校の住居を、この地に移築した歴史的建造物だ。3フロアに複数のレストランやショップが展開。MAP▶P.27

赤柱大街

風車を回して幸運を呼び込む

車公廟（チェーコンミュウ）

300年以上の歴史をもつ道教寺院。南宋（1127～1279年）の武将、車公が祀られており、本殿には巨大な像がある。車公は反乱や疫病を抑え込んだ優秀な将軍で、香港にやってきた後に幸運をもたらす神としてあがめられている。特に誕生日にあたる旧正月の2日目は、大勢の参拝客でにぎわう。主祭壇の脇にある銅製の風車を時計回りに3周回すと、運気を変えられるといわれている。

風車を回して開運を祈る人々

新鮮なシーフードを満喫！

西貢（サイクン）

観光客などが海鮮を目当てに大勢やってくる。海沿いの「海鮮街」と名付けられた通り沿いに10軒ほどの海鮮料理店や鮮魚店が並び、生け簀から自分で魚介を選んで調理してもらうこともできる。最近ではしゃれたカフェや環境を意識したショップなども続々誕生。世界ジオパークに認定された香港地質公園（→P.8）へのアクセス起点でもある。MAP▶P.27

生け簀が並ぶ海鮮料理店

競馬観戦を楽しもう

イギリス統治時代から香港に深く根付いた競馬。1846年に建設された跑馬地（ハッピーバレー）競馬場は、香港競馬の殿堂。競馬ファンのみならず、観光客もエンターテイメントとして、白熱のレースが楽しめる。郊外には1978年開場の近代的な沙田（シャティン）競馬場があり、国際的なG1レースも開催。また、香港ジョッキークラブ会員専用エリアでの食事、日本語ガイド付きで観光客のみが参加できる競馬観戦ツアーが催行されており、香港競馬の醍醐味を体験できる。

跑馬地（ハッピーバレー）競馬場

9月～翌年7月初旬の間、基本的に水曜にナイトレースを開催。夜景を眺めながらビール片手に観戦できるのが魅力。飲食やバー施設、ギフトショップ、香港競馬の歴史がわかる「香港賽馬博物館」（→P.18）などを完備。MAP▶P.32-A2

沙田（シャティン）競馬場

日本の馬も出走する12月の香港国際レースや旧正月競馬のレースなど多くのメジャーレースが行われる。基本的に土曜か日曜、または祝日の昼にレースを開催。

周辺諸島

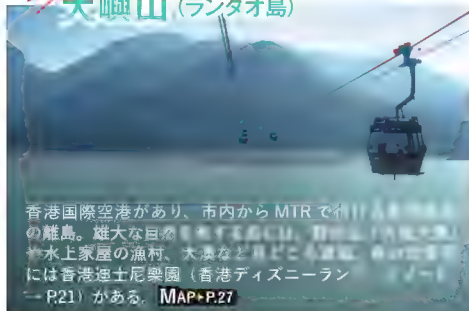
Outlying Islands

香港の魅力的な島々へは、高速フェリーで30～40分。緑あふれる自然の中に気軽にアクセスでき、海も山歩きも楽しめる。マリンスポーツに挑戦したり、海鮮料理に舌鼓を打ったりとアクティブな休日を！

クリスタルキャビン

はずせない！観光スポット

観光施設や見どころ多数

大嶼山（ランタオ島）

香港国際空港があり、市内からMTRで[illegible]の離島。雄大な自[illegible]水上家屋の漁村、大澳など見どころ[illegible]には香港迪士尼樂園（香港ディズニーラン[illegible]→P.21）がある。MAP▸P.27

昂坪（ゴンピン）360

昂坪360と寶蓮寺をつなぐ昂坪廣場

東涌から山上の昂坪を結ぶ全長5.7kmのケーブルカーと、その終着駅に隣接するゴンピン・ビレッジを合わせて「昂坪360」と称される。ケーブルカーでの空中散歩は、雄大な絶景に見とれる25分間。床がガラス張りのクリスタルキャビンも運行。

心経の道（ウィズダム・パス）

寶蓮寺から森の中の道を歩くこと10分。風水上、よい気が集まるとされる場所に、お経が彫られた38本の木柱が無限大を表す∞の字の形状に林立。香港最強の風水のパワースポットといわれている。

天壇大佛

寶蓮（ポーリン）寺・天壇大佛

ケーブルカーの昂坪駅から徒歩約5分の所にある規模の大きな禅寺。このお寺を一躍有名にしたのが、1993年に完成した天壇大佛だ。基盤からの高さが34mの世界最大級のブロンズ製野外坐仏へは、268段の階段を上ってアクセス。

寶蓮寺の仏堂、大雄寶殿

※天壇大佛の周辺は2023年初頭まで修復工事中のため、最新情報をご確認ください。

大澳（タイオー）

蝦醤（エビの発酵調味料）

水路上に張り出した水上家屋が密集する光景が観光客を引きつけている。何世代も前からの漁民の暮らしを受け継ぐ貴重な村の姿だ。水路を巡る観光ボートもある。魚介の乾物やエビの発酵調味料などが名物。MAP▸P.27

歩いて島を縦断できるのどかな島

南丫島（ラマ島）

海鮮料理にハイキングが楽しめる、ビーチリゾートの島。フェリーが発着する2つの港を結ぶハイキングコースは約2時間の行程。海鮮料理なら港の一つ、索罟灣（ソックーワン）近辺で。欧米人が多く居住する榕樹灣（ユンシューワン）周辺にはモダンなレストランやバーもある。MAP▸P.27

南丫島漁民文化村

小型船で数分の索罟灣内に造られた浮島にある。漁民の暮らしや文化を見学・体験できる施設で、帆船内に水上生活が再現されている。

釣りも体験できる

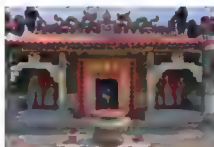
昔ながらの漁業の島

長洲島（チュンチャウ島）

島の西側にフェリー乗り場や漁港、商店や食堂が並ぶメインストリートがある。東側には人気の海水浴場があり、夏場はにぎわう。4～5月に2日間で行われる長洲饅頭節は、観光客も多く見物に訪れる有名な祭り。MAP▸P.27

北帝廟（パクタイ廟）

1783年建立。魑魅魍魎を退治した北帝が祀られている。宋代に鋳造されたと伝わる鉄剣や長洲饅頭節に使われる山車が奉納されている。

香港の人気テーマパーク

香港迪士尼樂園（香港ディズニーランド・リゾート）

©Disney

大嶼山（ランタオ島）北東部、開放感いっぱいの広大な自然の中にディズニーランドと3軒のホテルを備えた一大リゾート。香港ディズニーランドでは、2020年の開園15周年を記念して誕生したお城「キャッスル・オブ・マジカル・ドリーム」がお出迎え。ますます魅惑的な夢と魔法の世界をエンジョイしよう！

パークのシンボル！

「キャッスル・オブ・マジカル・ドリーム」の魅力

華麗にそびえ立つ新キャッスルは、13人のディズニー・プリンセスと女王の物語をもとに設計。それぞれのヒロインの個性が尖塔の色やパターン、装飾などで表されている。さらに新キャッスルの秘密を知りたければ、お城の近くにあるエキシビション「ビルディング・ア・ドリーム：ザ・マジカル・ビハインド・ア・ディズニー・キャッスル」へ。

デー・タイム・ショー

フォロー・ユア・ドリーム

©Disney/Pixar

新キャッスルを背景にしたステージで上演。ミッキー＆フレンズやディズニー・プリンセスなど、たくさんのキャラクターがディズニーの様々な名曲に合わせて歌って踊るミュージカル・ショー（約20分）。

キャッスル内のグリーティング・ルーム

ロイヤル・レセプション・ホール

お城の象徴となっているディズニー・プリンセスとワクワクのご対面。

©Disney

Information

●**アクセス**　市内からはMTR利用が便利。東涌（トンチョン）線の欣澳（サニーベイ）駅で迪士尼（ディズニーランド・リゾート）線に乗り換え、終点の迪士尼駅下車。所要40～50分。空港からはタクシー利用で15～20分。

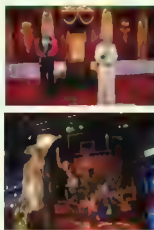
●**ディズニー「プライオリティスペシャル＋」アトラクション入場券**　人気のある8つのアトラクションへ優先的に入場できるパス（有料）。効率よく回りたい場合に役立てたい。

※画像はマーケティングのみを目的としており、現行の健康安全対策（マスク着用やソーシャルディスタンスに関連するガイドラインなど）を表すものではありません。訪園の前に公式ウェブサイトをご覧いただき、詳細をお確かめください。

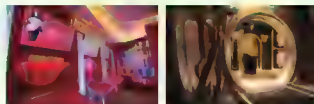
その他のテーマパーク

インタラクティブな楽しみ満載

香港杜莎夫人蠟像館（香港マダム・タッソー蝋人形館）

世界中の有名人の蝋人形100体以上が集合。映画やミュージック、香港・韓流のスター、スポーツ選手、アニメなどの10のテーマゾーンで構成されている。3Dホログラムや多感覚的ディスプレイ、ゲーム要素も取り入れた体験型の蝋人形館だ。自撮りギャラリーカフェで映え写真を撮るのも楽しみ。場所はビクトリア・ピークのピーク・タワー内。

モノポリーの世界を体験

大富翁夢想世界™（モノポリードリーム™）

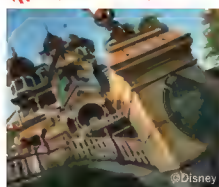
ピーク・ギャレリア内にあるボードゲーム、モノポリーをテーマにした世界初のアトラクション。施設内には、モノポリーに関連するアルティメイト・バンキング、財産、刑務所といった部屋で、ゲームや写真スポット、インタラクティブな体験が用意されている。鉄道駅の4DXシアターではゲームの世界に潜入。スナックやおみやげグッズも販売。

ノアの方舟をテーマにした複合レジャーランド

香港挪亞方舟（ノアの方舟）

離島の馬灣にある広大な馬灣公園に隣接。世界初という原寸大のノアの方舟から、精巧に作られた動物が降りてくる光景が再現されている。この方舟内には、ノアの方舟に関する展示や楽しみながら学べるギャラリー、家族向けのゲームなどがあり、レストランやショップも備わる。

体験したいアトラクションやショー

ミスティック・マナー

©Disney

ヘンリー卿のミステリアスな邸宅を「ミスティック・マグネット・エレクトリック・キャリッジ」に乗って冒険。芸術品や骨董品のコレクションが飾られた迷路のような館内を進むと、サプライズな仕掛けが待ち受けている。オリジナル・キャラクターのアルバートにもここで会える。

トイ・ストーリーランド

©Disney/Pixar ©Hasbro, ©Mattel, Inc. ©Poof-Slinky, Inc.

映画『トイ・ストーリー』の世界に入り込んで遊べるテーマ・ランド。子供から大人まで楽しめる3つのライド・アトラクションがある。キャラクター・グリーティングも見逃せない。

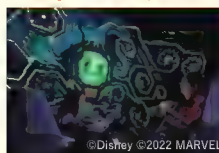
＼マーベルファン必見！／

アイアンマン・エクスペリエンス（AIA 提供）

映画『アイアンマン』の世界に没入する大興奮のアトラクション。座席に居ながら3Dプロジェクションやサラウンド・サウンド、特殊効果を駆使した演出で、悪の組織と戦いの真っ只中へ。

©Disney ©2022 MARVEL

アントマン&ワスプ：ナノ・バトル！

©Disney ©2022 MARVEL

映画『アントマン＆ワスプ』をテーマにしたシューティング・ライド。戦闘車両に乗り込み、人間サイズから時にアリのサイズの目線で、レーザービームを撃って壮大な戦いに挑む。

ケーブルカーとセットで楽しみたい

昂坪市集（ゴンピン・ビレッジ）

大嶼山（ランタオ島）のケーブルカー終着駅に隣接して造られた観光スポット。中国の伝統的な建物がずらりと並ぶ背後には天壇大佛が見え隠れし、独特の風情が漂う。建物にはレストランやカフェ、伝統工芸品やおみやげの店が約20軒入居。4Dを駆使した「VR360」や「モーション360」、マルチメディア仕様の「ウォーキング･ウィズ・ブッダ」などのアトラクションも楽しめる。

グリズリー・ガルチ

19世紀のゴールドラッシュに沸くアメリカ西部開拓時代をテーマにしている。鉱山列車を模したコースター「ビッグ・グリズリー・マウンテン・ラナウェイ・マイン・カー」で鉱山の街を疾走！

©Disney

フェスティバル・オブ・ザ・ライオン・キング

映画『ライオン・キング』を約30分に凝縮した豪華なミュージカル・ショー。アフリカのジャングルを模した大掛かりな舞台装置や、迫力ある歌とダンス、アクロバットに感動の嵐。

©Disney

思い出に残るグッズ&グルメ

おみやげショッピングは欠かせない。メインストリートUSAには専門ショップが並んでいるので、お気に入りを探したい。また、園内のレストランでは幅広いジャンルの料理をラインナップ。ディズニー・キャラクターのワッフルやマンゴープリンなどのスイーツをゲットするのもお楽しみ！

©Disney

©Disney

もっと楽しむなら
リゾート内のホテルで宿泊

リゾート内のホテルに宿泊すれば、パークに楽々アクセスでき、宿泊ゲスト限定の特典も盛りだくさん。ユニークな趣向を凝らしたホテルで、朝から夜までディズニーの世界を満喫。

香港ディズニーランド・ホテル

海沿いに位置するエレガントで壮麗なビクトリア様式のホテル。プールサイドでカクテルを楽しみ、ミッキーマウスをかたどった迷路を散策しよう。

©Disney

ディズニー・エクスプローラーズ・ロッジ

アジア、オセアニア、南米及びアフリカの熱帯気候という4つのテーマの客室が用意されている。多彩な料理、大型屋外プール、さらに館内の様々な仕掛けが探検心を刺激。

©Disney

香港の人気テーマパーク

香港海洋公園
（香港オーシャンパーク）

香港島南部の南朗山丘陵の広大な敷地に展開する巨大レジャーランド。水族館、動物園、遊園地に、ウォーターパークの「ウォーターワールド」が新たに加わり、1日では遊びきれない充実度。絶叫系アトラクションなら「サミットエリア」へ、動物と触れ合いたいならパンダ館や水族館のある「ウォーターフロントエリア」を目指そう。すばらしい眺めとともに大人も子供も大興奮の1日を！

注目の施設＆展示館

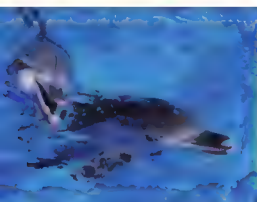
ウォーターワールド

2021年に開業の水のテーマパーク。自然の地形を利用した約6万5000㎡の敷地に、階層状に設計されているのが特徴。屋外と全天候型の屋内に5つのゾーンがあり、27のアトラクションが展開。2つのメガウェーブプール、洞窟の中のウォータースライダーなどスリルいっぱいの冒険を満喫！

ジャイアントパンダアドベンチャー

中国四川省の自然環境を模した館内で、インインとリーリーの2頭のパンダをはじめ、レッサーパンダにも会える。かわいい仕草や動きに目が釘付けになりそう。世界最大級の両生類、チュウゴクオオサンショウウオも観察できる。別の展示館「香港ジョッキークラブ：シーチュアントレジャー」にもパンダが1頭がいる。

大水族館（グランドアクアリウム）

海岸から深海へとたどる体験ができる人気の水族館。円柱の水槽やスケールの大きな水中トンネルなどを巡り、美しいサンゴ礁や海の生態系が見られる。クライマックスは400種、約5000匹の海の生き物たちを集めた巨大水槽。幅13mのアクリルパネル越しにマンタやサメが泳ぐ姿が見られる。

オールド香港

1950～70年代の香港の街並みを再現したレトロゾーン。記念撮影しながらそぞろ歩き、おみやげショップものぞいてみたい。ストリートフードの店も出ているので、おやつ休憩にもぴったり。

その他のテーマパーク＆自然公園

左／ミニランド　右／アトラクションの一つ、キングダムクエスト

レゴランド®・ディスカバリー・センター香港

2021年、尖沙咀のK11 Musea（→P.12）内に誕生したレゴブロックの屋内テーマパーク。香港のシンボリックな建物や名所をレゴで再現したミニランドをはじめ、乗り物系の2つのアトラクション、レゴで遊べるデュプロ®ファームなどのプレイエリアで構成されている。3～11歳の子供は大人同伴、18歳以上は子供と一緒でないと入場不可。

左／遊歩道が張り巡らされた湿地保護区　右／野鳥観察小屋もある

香港濕地公園（香港ウェットランド・パーク）

九龍半島の西北端、中国との境界付近に広がる自然保護区の湿地帯近くにある、整備された自然公園。ビジターセンターで湿地の生き物や環境保護について楽しく学んだのち、約60ヘクタールの湿地保護区を散策。湿地や池、干潟、マングローブ林、森林などに設けられた遊歩道をたどって、バードウォッチングや植物・昆虫観察ができる。

2つのエリアを結ぶワクワクな乗り物

ケーブルカー

山肌に設置されたケーブルカーは、海と山の絶景ビューを楽しめるパークの名物。エリア間の移動は所要約15分。強風時は運休となるので注意。

オーシャンエクスプレス

急ぐ場合は約4分で両エリアをつなぐこのトレインがおすすめ。トンネル内を走る車内は、深海旅行をイメージした映像や演出が施され、冒険気分を盛り上げる。

人気アトラクション

サミットエリアの一画「スリルマウンテン」

フラッシュ

最大22mの高さ、最高時速60kmで、車輪状の乗り物の振り子と座席が同時に回転。スリルと刺激満点！

ヘアレーザー

「髪の毛が逆立つ」という意味の爽快ローラーコースター。眼下に南シナ海を見下ろしながら、上下左右に猛スピードで進む。

博物館ガイド

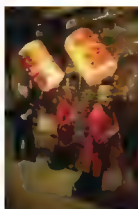
香港の博物館や美術館は多彩な顔ぶれで、しかも政府が運営する施設の常設展は入場無料。楽しみながら香港をより深く知ることができるので、足を運んでみよう。

生まれ変わったアートの殿堂

香港藝術館
Hong Kong Museum of Art

数年間の改修工事を終えて、2019年にリニューアルオープン。香港の現代アート、陶器や漆器といった美術品の数々、中国絵画や書、そして18～19世紀に香港を訪れた西洋人画家によって描かれた当時を物語る貴重な絵画など、香港にまつわる多様なアート作品を1万7000点以上展示。ミュージアムショップやレストラン＆カフェも併設。MAP▸P.28-A2

香港を知るには歴史・文化から

香港歴史博物館
Hong Kong Museum of History

前史時代、漢・清時代、アヘン戦争、香港の発展、香港返還など、香港と中国南部の4億年の歴史を凝縮した展示で紹介。祭祀に関する展示や20世紀初頭の香港の街並みを再現したエリアは、文化や民俗に触れられる充実の内容。ここへ来れば香港をより身近に感じられるはず。隣接する香港科學館と併せて訪れたい。MAP▸P.28-B1

※香港物語常設展は大規模な改修工事のため、一時休館しています。最新の開館状況をご確認ください。

子供も大人も満喫できる

香港科學館
Hong Kong Science Museum

科学をテーマに、光、音、動き、電気と磁気、数学、地球科学、生物多様性、環境保護など多岐にわたる500以上の展示物があり、その7割近くがインタラクティブ。実際に体験しながら科学について学べるとあって、地元の家族連れに人気。世界最大のエネルギー装置やプロペラ旅客機のDC-3は必見。MAP▸P.28-B1

中国の茶文化に触れる

茶具文物館
Flagstaff House Museum of Tea Ware

香港公園内にある中国茶に関するミュージアム。1846年創建の香港最古の西洋建築といわれるフラッグスタッフハウス（旧イギリス軍司令官邸）で中国茶の歴史を学べる。戦国時代から現代にわたる多彩な茶器の展示のほか、お茶の入れ方に関するビデオ上映もある。ショップ、お茶と点心が楽しめるティーハウスを併設。MAP▸P.31-B2

香港の文化を未来に継承する

香港文化博物館
Hong Kong Heritage Museum

約7500㎡の展示エリアに約6万点の収蔵品を有する、香港最大規模の博物館。5つの常設展と、6つのテーマギャラリーで香港カルチャーを紹介。2021年から5年間、ブルース・リー展「平凡.不平凡—李小龍（A Man Beyond the Ordinary: Bruce Lee)」が開催されている。衣装やポスター、私物など貴重な品や写真が400点ほど展示されていて、話題を集めている。

香港太空館
Hong Kong Space Museum

宇宙科学と天文学の2つの展示ホールと、世界最大級のプラネタリウムで構成されるミュージアム。無重力を体験できるバーチャル宇宙ステーションや様々な展示、大迫力の3D映像「オムニマックス・ショー」などを楽しみたい。MAP▸P.28-A2

香港電影資料館
Hong Kong Film Archive

香港映画の保存とその魅力の発信を目的とした資料館。館内には香港映画を上映するミニシアター、映画や映画関連の書籍や雑誌を自由に閲覧できるリソースセンターなどがあり、香港映画ファンは必見。

香港大學美術博物館
University Museum & Art Gallery, The University of Hong Kong

香港大學内にある香港で最も古い博物館。紀元前から清代にいたる、3000点以上の陶磁器や青銅器、絵画、仏像などの貴重なコレクションを収蔵。じっくり美術品と向き合える穴場の博物館だ。ティーサロンを併設している。

警隊博物館
Police Museum

ビクトリア･ピーク近くの山の中腹に建つ旧灣仔峡警署（ワンチャイギャップ警察署）を改修した建物で、香港警察の歴史を紹介する博物館。4つのギャラリーに、事件資料や警察の制服、銃器や装備など約1200点が展示されている。

※2021年5月末より改装のため一時閉館。最新の開館状況をご確認ください。

香港海事博物館
Hong Kong Maritime Museum

中環フェリーターミナル8號埠頭にある海の歴史の博物館は、ビクトリア・ハーバーに浮いているような造り。交易品や海図、航海術・通信の進化に関する展示などを通して、2000年におよぶ貿易港としての香港の歴史を学ぼう。MAP▸P.31-B1

香港鐵路博物館
Hong Kong Railway Museum

旧大埔墟駅を修復・保全した鉄道博物館。1913年に建てられた中国式の駅舎内に資料やジオラマを展示。屋外には使われなくなった線路と1920年代に香港を走っていた蒸気機関車などがあり、撮影スポットとしても人気。

香港の乗り物

地下鉄、トラム、バス、フェリーなど香港を楽しむための移動手段が、香港中を網羅している。アトラクション感覚で楽しめる個性豊かな乗り物を乗りこなせば、あなたも香港の達人!

主要な市街地の移動に便利

MTR

Mass Transit Railway の略で、地下鉄もエアポートエクスプレスも、郊外への列車もすべてMTR。切符は駅構内のタッチスクリーン式の自動券売機で購入でき、料金は HK$5 ～ 54。最初に目的地名をタッチし、大人・子供などチケットの種類を選び、料金が表示されたらお金を投入する。コインは HK¢ 50 から使え、紙幣は HK$50 以上が使えない券売機もある。地下鉄のほか、新界の屯門近郊の輕鐵（ライトレール）や中国本土への鉄道など全 11 路線ある。

2 階建てのトラムは香港のアイコン

トラム

香港島を東西に走る 6 路線があり、大人(12 歳以上)HK$2.6、子供(3 ～ 11 歳)HK$1.3、65 歳以上 HK$1.2、2 歳以下は無料。6:00 ～ 24:00 頃まで運行。後部ドアから乗車し、降車時に運転席の横の箱に料金を入れる。気ままに途中下車しながら観光できるのが魅力。

香港最古の公共交通

ピークトラム

中環にある花園道總站（ガーデンロード駅）と、香港随一の夜景の名所であるビクトリア・ピークの山頂總站（山頂駅）間を結ぶトラム。2022 年夏に新車両が登場予定。これまで定員 120 人だった車両を 210 人乗りへと拡充し、それに伴いガーデンロード駅は 1300 人の待合スペースが増設される。

生活を支える市民の足

バス・ミニバス

香港の街を縦横無尽に走る 2 階建ての公共バスと、公共バスが走っていないエリアを網羅するミニバスがある。公共バスの料金は HK$2.2 ～ 58。主なターミナルは中環の交易廣場（エクスチェンジ・スクエア）と金鐘駅前、尖沙咀のスターフェリー乗り場前。バスの正面に表示されている系統番号と行き先を確認し、前方のドアから乗車し運賃を払う（お釣りは出ないので、小銭かオクトパスカードを利用）。降車の際は天井の黒いベルトか降車ボタンを押して知らせ、後方ドアから降りる。Citybus、Long Win Bus のウェブサイトでルートをチェック。ミニバスは 2 種類あり、緑のラインのバスはルートや乗降場所が決まっており、赤のラインのバスは始発・終着場所のみ決まっていて、乗り降りはどこでも可能。シートベルト着用が義務化されている。

緑ラインのミニバス

2 階建てバス「ダブルデッカー」が主流

ビクトリア・ハーバーを渡るフェリー

スターフェリー

香港島と九龍半島を結ぶ市民の足であるとともに、海上から香港島と九龍半島の両方を一度に眺められるベストビューポイント。海上からの夜景は特に美しい。中環～尖沙咀、灣仔～尖沙咀の全 2 路線で、いずれも 6 ～ 20 分間隔で運行。料金は大人 HK$2.6 ～ 4.2、子供（3 ～ 12 歳）HK$1.8 ～ 2.5 で、路線、曜日、席によって異なる。

気軽に使えて旅行者にも便利

タクシー

3 色のタクシーが走っており、赤は香港島と九龍、緑は新界、青はランタオ島と、エリアを分けて営業している。初乗り運賃は、赤 HK$24、緑 HK$20.5、青 HK$19。チップは基本的に不要だが、セントを切り上げて支払う。後部座席もシートベルト着用が義務化。手動ドア以外、乗車方法は日本と同じだが、イエローラインが引いてある道路では乗降不可。

追加料金に注意！

- **荷物をトランクに入れる場合**
  大きな荷物をトランクに入れる場合、1 個あたり HK$6 が加算される。
- **香港島と九龍半島を行き来する場合**
  クロスハーバー海底トンネル、東区海底トンネル、西区海底トンネルのいずれかを通行することになり、それぞれ HK$20、HK$40、HK$85 の通行料が加算される。

移動が便利になる！ おすすめカード＆パス

オクトパスカード

香港のほとんどの交通機関で使える IC カード。コンビニでの買い物にも使える。空港や MTR 各駅のカスタマーサービスセンターで購入可能。大人用は HK$150（うち HK$50 は保証金）。自動券売機やコンビニでチャージでき、手数料がかかるが、帰国時に保証金と残金を払い戻しできる。また、ツーリストオクトパスはチャージなしで HK$39（チャージ可能）。

エアポートエクスプレス・トラベルパス

エアポートエクスプレス片道または往復（復路は 14 日間以内）と、滞在中の地下鉄、MTR、輕鐵（ライトレール）、バスの 3 日間乗り放題が付いたトラベルパス。エアポートエクスプレス片道付き HK$250、往復付き HK$350。香港滞在 14 日間未満の旅行者に限り購入可能。

※香港のほとんどの交通機関では、飲食が禁止されている。

香港のお祭り･イベント

1 年中ビッグイベントが目白押し。観光、食事、ショッピングなどのプロモーションも要チェック!

1～2月

旧正月

パレード

年中行事の中で最大のお祭り。旧正月元日の夜に盛大なパレード、2 日目にビクトリア・ハーバーを花火が彩り、街には獅子舞が繰り出し華やぐ。クリスマス後から旧正月の期間は、旧正月バージョンのイルミネーションが灯る。旧正月元日から 3 日間が祝日。12 月から旧正月の大晦日までは冬のセールの時期。旧正月元日は、2023 年は 1 月 22 日、2024 年は 2 月 10 日。

正月飾りを売る店

3～5月

香港アートマンス

2022 年に 50 回記念を迎えた「香港アートフェスティバル(香港藝術祭)」やアジア最大のアートフェア「アート・バーゼル香港」など、アートイベントが目白押し。ぜひチェックしたい。

アート・バーゼル香港

香港セブンズ

香港最大級のスポーツイベントである 7 人制ラグビーの世界大会。香港で人気が高く、コスプレをして観戦を楽しむファンも多い。日本代表チームも参加。

香港セブンズの観客

長洲饅頭節

離島の長洲(チュンチャウ)島(→ P.20)で行われるお祭り。饅頭をたくさん付けた塔に人々がよじ登り饅頭を取る行事や、歴史上の人物などに扮した子供を支柱の上に載せて練り歩くパレードなどが行われる。市内から出発するツアーに参加するのがおすすめ。

パレード

6月

ドラゴンボート・フェスティバル

龍を模したドラゴンボートのレースが盛り上がる伝統的なお祭り。ビクトリア・ハーバーで行われる国際大会のほか、各地で地区大会が開催。この日は、ちまきを食べるのが古くからの習慣。

7～8月

香港サマーファン

ショッピングプロモーション、ライブコンサート、グルメイベント、e スポーツ・ゲーミングが開催され、サマーセールの時期にもあたる。

e スポーツ・ゲーミング

9月

中秋節

香港の重要な伝統行事の一つ。街中に灯されるランタンや大坑地区で行われるファイヤードラゴンダンスのイベントは必見。この時期ならではのいろいろな種類の月餅が販売されるので、おみやげにおすすめ。2022 年は 9 月 10 日。

ファイヤードラゴンダンス

香港ニューイヤー・カウントダウン

10～11月

香港サイクロソン

自転車レースを中心としたサイクルイベント。2 種類の距離を競うレースは、2022 年は香港とマカオ、珠海を結ぶ港珠澳大橋が舞台。無料でレースを疑似体験できるバーチャル参加も。

香港マラソン

香港最大のマラソン大会。日本からも多くのランナーが参加。彌敦道(ネーザン・ロード)からスタートし、維多利亞公園(ビクトリア公園)のゴールを目指す。フルマラソンのほか、ハーフや 10km のレースもあり、約 7 万 5000 名のランナーがエントリー。

香港ワイン&ダイン・フェスティバル

世界各国のワインや人気レストランのグルメをフィーチャーした食の祭典。多数の飲食店がグルメイベントを開催するほか、お得な情報も盛りだくさん。オンラインでのグルメやワインテイスティングの講座や体験コンテンツも配信。

ハロウィーン・トリート

アミューズメントパークなどでは特別イベントが開催され、10 月 31 日のハロウィーン当日は仮装した人々でお祭りムード満点。

12月

香港ウィンター・フェスタ

クリスマスシーズンはビルの壁面や通りに飾られるイルミネーションや、イベント会場に設置される大型のクリスマスツリーが話題に。12 月～旧正月前日までは冬のセールが行われる。

香港ニューイヤー・カウントダウン

ビクトリア・ハーバーの海上やハーバー沿いのビルから花火が打ち上げられ、華やかに新年を迎える。12 月 31 日深夜 24 時の 10 分前頃～。

※香港の祝日

香港全図

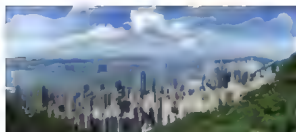
上水 Sheung Shui
天水圍 Tin Shui Wai
元朗 Yuen Long
新界
NEW TERRITORIES
屯門 Tuen Mun
荃灣 Tsuen Wan
沙田 Sha Tin
西貢 Sai Kung
馬灣
Ma Wan
九龍
KOWLOON
港珠澳大橋
香港口岸
人工島
Hong Kong
Boundary
Crossing
Facilities
香港國際機場
Hong Kong
International
Airport
港珠澳大橋
主橋
Hong Kong
Zhuhai-
Macao
Bridge
Main Bridge
旺角 Mong Kok
西九龍文化區
West Kowloon Cultural District
尖沙咀 Tsim Sha Tsui
啟德郵輪碼頭
Kai Tak Cruise Terminal
北角 North Point
中環 Central
太古 Tai Koo
筲箕灣 Shau Kei Wan
東涌 Tung Chung
梅窩
Mui Wo
坪洲
Peng Chau
山頂 The Peak
銅鑼灣 Causeway Bay
大澳
Tai O
昂坪 Ngong Ping
大嶼山
LANTAU ISLAND
香港仔 Aberdeen
香港島
HONG KONG
ISLAND
長洲 Cheung Chau
南丫島 Lamma Island
赤柱 Stanley

旅の基本情報

●正式名称
中華人民共和国香港特別行政区

●地理・人口
中国広東省の南東。人口は約 750 万人（2021 年）。面積は 1110 ㎢（東京都の約半分）。

●時差
日本のマイナス 1 時間。日本が午前 10 時なら、香港は午前 9 時。

●ビザ・パスポート
日本のパスポート保持者は 90 日以内の観光滞在の場合は、ビザは不要。パスポートの残存期間は少なくとも香港での滞在日数＋ 1 ヵ月間あることが望ましい。

●たばこ、お酒の免税範囲
紙巻きたばこ 19 本、葉巻 25g 以下のもの 1 本、その他のたばこ 25g のいずれか 1 種。アルコール分 30% 以上のお酒 1 本（1L）まで。2022 年 4 月 30 日以降、香港への電子タバコ類の持ち込みは禁止。

●気候と服装
亜熱帯気候に属し、高温多湿だが、四季がある。夏は蒸し暑いが冷房対策で薄手の羽織りもの必携、冬は冷え込むこともありコートが必要。10 ～ 12 月は湿度が下がり、過ごしやすい。

●電圧
電圧は 220V（50Hz）。プラグは BF タイプ。日本製のドライヤーやシェーバーなど、パソコン周辺機器以外の電化製品は、変圧器と変換プラグが必要。

●通貨・両替
香港の通貨は香港ドル（HK$）。下位単位は香港セント（HK¢）。両替は空港（早朝から深夜まで営業）や市内各所にある公認の両替所、銀行、宿泊ホテルで行える。銀行は口座がない場合は手数料がかかる。

●電話
日本同様スマートフォンが普及していて、公衆電話は激減。香港で携帯電話やスマートフォンを使用するには、国際ローミングをするか、SIM フリーのスマートフォンなら海外用 SIM カードに差し替えると通話可能になる。ホテル客室内の電話はサービス料がかかる。
日本から香港に電話をかける場合は、香港の国番号「852」が必要。

● Wi-Fi
無料 Wi-Fi が、空港、公共施設、ショッピングモール、コンビニやレストラン・カフェなど多くの場所で提供されている。

●買い物時の注意
プラスチック製レジ袋は有料となっており、すべての店で 1 枚 HK$0.5。エコバッグを持参しよう。

尖沙咀 Tsim Sha Tsui

＼香港旅行の企画・販売に役立つ／

香港パートナーネット

香港政府観光局の旅行業界向けウェブサイト。会員登録いただくと、フォトライブラリーや統計資料などが無料でご利用いただけます。

- 旅行会社の媒体（パンフレット、ウェブ、SNS、広告、団体企画書など）に自由にご利用いただける画像のダウンロード
- 印刷物の閲覧・ダウンロード
- 渡航者数データなどの統計資料の閲覧
- イベント・宴会場検索
- 現地旅行会社、ホテルなどからの有益な情報

登録はこちらから　URL https://partnernet.hktb.com/jpn

佐敦 Jordan • 油麻地 Yau Ma Tei

PRINCE EDWARD ROAD WEST 太子道西
Boundary Street Sports Ground 界限街運動場
Mongkok Stadium 旺角大球場
Yuen Po Street Bird Garden 園圃街雀鳥花園
Flower Market 花墟
花墟道 FLOWER MARKET ROAD
運動場道 PLAYING FIELD RD.
Prince Edward 太子
Metropark Hotel Mongkok 旺角維景酒店
Le Prabelle Hotel 華麗酒店
Pioneer Centre 始創中心
Fa Yuen Street Market 花園街市集
Goldfish Market 金魚街
Royal Plaza Hotel 帝京酒店
Moko 新世紀廣場
Mong Kok East 旺角東
Tong Mi Road Children's Playground 塘尾道兒童遊樂場
LAI CHI KOK RD. 荔枝角道
NATHAN ROAD
MONG KOK ROAD
Lodgewood by NINA Hospitality – Mongkok 旺角富薈居
T.O.P This is Our Place
Mong Kok 旺角
Argyle Centre 旺角中心
New Town Mall 新之城
Sincere House 先施大廈
Sun Tat Plaza 先達廣場
ARGYLE STREET 亞皆老街
Sports Goods 運動用品
Bank Centre 銀行中心
Cordis, Hong Kong 香港康得思酒店
Langham Place 朗豪坊
Grand Plaza 雅蘭中心
Mong Kok Computer Centre 旺角電腦中心
Macpherson Playground 麥花臣遊樂場
Ladies' Market 女人街
Electronic Goods 電子產品
Stanford Hotel 仕德福酒店
Hotel 108 壹零捌館
Minimal Hotel·Bazaar 簡悅酒店·旺角
Hilton Garden Inn Hong Kong Mongkok 香港旺角希爾頓花園酒店
Chong Hing Square 創興廣場
Sino Centre 信和中心
Ginza Plaza 銀城廣場
Trendy Zone 潮流特區
Hotel MK
CHERRY STREET PARK 櫻桃街公園
Holiday Inn Express Hong Kong Mongkok 香港旺角智選假日酒店
DUNDAS STREET
WATERLOO ROAD 窩打老道
NATHAN RD.

Victoria Harbour 維多利亞港

Fast ferries to Park Island Ma Wan

Fast ferries to Discovery Bay (Lantau)

Ferries to Yung Shue Wan (Lamma), Sok Kwu Wan (Lamma)

Ferries / Fast ferries to Cheung Chau

Ferries, Fast ferries to Peng Chau and Mui Wo, Silvermine Bay (Lantau)

Ferries to Tsim Sha Tsui

Ferries to Mainland China & Macau 往中國內地及澳門之客輪

Sun Yat Sen Memorial Park 中山紀念公園

Shun Tak Centre 信德中心

HK-Macau Ferry Terminal 港澳碼頭

Central Government Pier 中區政府碼頭

CONNAUGHT ROAD CENTRAL

DES VOEUX ROAD WEST 德輔道西

DES VOEUX ROAD CENTRAL

QUEEN'S ROAD CENTRAL

MAN KWONG STREET

Hong Kong Maritime Museum 香港海事博物館

The Hong Kong Observation Wheel 香港摩天輪

Two ifc 國際金融中心二期

ifc mall 國際金融中心商場

Four Seasons Hotel Hong Kong 香港四季酒店

Western Market 西港城

Man Mo Temple 文武廟

Hong Kong Museum of Medical Sciences 香港醫學博物館

PMQ 元創方

Tai Kwun 大館

Dr Sun Yat-sen Museum 孫中山紀念館

Ohel Leah Synagogue

Jewish Community Centre

Lan Kwai Fong 蘭桂坊

The Fringe Club 藝穗會

Government House 香港禮賓府

St. John's Cathedral 聖約翰座堂

Hong Kong Zoological & Botanical Gardens 香港動植物公園

Hong Kong Park 香港公園

Museum of Tea Ware 茶具文物館

City Hall 大會堂

City Gallery 展城館

Central Barracks 中環軍營

General Post Office 郵政總局

Jardine House 怡和大廈

Mandarin Oriental Hong Kong

Statue Square

HSBC Main Building 匯豐總行大廈

Standard Chartered Bank 渣打銀行大廈

Bank of China Tower 中銀大廈

Bank of America Tower 美國銀行中心

Cheung Kong Center 長江集團中心

Chater Garden 遮打花園

CHATER ROAD

QUEENSWAY

GARDEN ROAD

COTTON TREE DRIVE

KENNEDY ROAD

Peak Tram route to The Peak

Garden Road Peak Tram Lower Terminus 花園道山頂纜車總站

LEGEND 地図索引

MTR Station 港鐵車站	Tram Route 電車路線	Hotel 酒店	Public Toilet 公共廁所	Sightseeing Spots 主要觀光地點	Park 公園	Art & Culture 藝術及文化
MTR Entrance Exit 港鐵出入口	Tram Station 電車車站	Shopping Spots 購物地點	Pedestrian Bridge 行人天橋	Shopping Centres 購物商場	Bus Stop 巴士站	Street Art 街頭藝術

香港政府観光局ビジターセンター Hong Kong Tourism Board Visitor Centres

観光、ショッピング、お食事、エンターテイメントに関する様々な情報を提供。無料 Wi-Fi アクセスあり。九龍ビジターセンターはツアーの予約受付や、Tourist SIM カード、おみやげグッズの販売も。

●香港国際空港ビジターセンター
ターミナル 1 到着階、バッファホール A と B

●九龍（カオルーン）ビジターセンター
尖沙咀スターフェリー乗り場、コンコース

●香港西九龍駅ビジターセンター
香港西九龍駅 B2 レベル到着コンコース

●港珠澳大橋香港ポートビジターセンター
香港口岸旅検大楼（香港ポート内のパッセンジャー・クリアランス・ビル）G/F

●ビジターホットライン
TEL（852）2508 1234（月～金曜 9:00 ～ 21:00、土･日曜 9:00 ～ 18:00）

● LINE アプリ
“Hong Kong Travel Buddy”（英語・中国語）に登録すれば、香港到着後は、このアカウントのトークを利用して情報を収集できる。登録はこちらから ➡

銅鑼灣 Causeway Bay・天后 Tin Hau

は香港に残る唯一の3本マストのオリジナル中国帆船（ジャンク船）だ。この伝統的な船でビクトリア・ハーバーを巡るクルーズツアーを催行。催行日、時間はウェブサイトで要確認。
URL https://www.dukling.com.hk/

オプショナルツアー

ビッグバスツアー

日本語の音声案内付きのオープントップバスで香港島の中心を巡るコース、香港島南部の赤柱（スタンレー）を巡り、サンパン船で湾内周遊をするコース、夜景観賞ナイトツアー、セット販売のクラシックチケットなど4種類あり、決められた乗降場所で乗り降り自由。毎日運行。
URL https://www.bigbustours.com/en/hong-kong/hong-kong-bus-tours/

鴨靈（ダックリン）

香港のシンボルともいえる「ダックリン」は香港に残る唯一の3本マストのオリジナル中国帆船（ジャンク船）だ。

張保仔（アクアルナ）

中国の伝統的な帆船（ジャンク船）を用いたビクトリア・ハーバー周遊クルーズ。サンセットや夜景を楽しむイブニングハーバークルーズ（約45分）やシンフォニー・オブ・ライツを鑑賞するクルーズなどを催行。
URL https://aqualuna.com.hk/

天星海港遊（スターフェリー・ウォーター・ツアー）

スターフェリーが催行する観光客向け周遊クルーズ。香港東部を巡るクルーズ、サンセットクルーズ、環球貿易廣場（ICCビル）のライト＆ミュージック・ショーとシンフォニー・オブ・ライツを鑑賞するクルーズの3種類を運航。
URL http://www.starferry.com.hk/en/watertour

パンダバス

日本語ガイドと巡るバリエーションに富んだオプショナルツアーや各種チケット、送迎などの手配を行っている。人気は、オープントップバスでのナイトドライブとディナーをセットにしたツアー。離島やハイキング、マカオや深圳へのツアーも催行。
URL https://www.pandabus.com/hongkong

マイバス

日本語ガイドが案内するオプショナルツアーや専用車プラン、ミールクーポンなど多種多様なサービスを提供。夜景とディナーのセット、夜市とビクトリア・ピークの夜景＆夕食、レトロ香港食べ歩きツアーなどがある。
URL https://www.mybus-ap.com/country/hong-kong

Forever Blooming Bauhinia
"永遠盛開的紫荊花" 雕塑
Harbour"FUN"
漫海濱樂園
den Bauhinia Square
金紫荊廣場
ification
ument
祖國紀念碑
Wan Chai North Ferry Pier
灣仔北碼頭
Ferries to Tsim Sha Tsui
往尖沙咀渡輪航線
Wan Chai Star Ferry Pier
灣仔天星碼頭
中環及灣仔繞道
EXPO DRIVE EAST 博覽道東
CONVENTION AVE 會議道
HUNG HING ROAD 鴻興道
WAN SHING ST. 運盛街
Wan Chai Sports Ground
灣仔運動場
Renaissance Harbour View Hotel Hong Kong
灣仔萬麗海景酒店
Great Eagle Centre
鷹君中心
Harbour Centre
海港中心
港灣道
HARBOUR RD.
Wan Chai Tower
灣仔政府大樓
Central Plaza
中環廣場
The St. Regis Hong Kong
香港瑞吉酒店
新鴻基中心
Sun Hung Kai Centre
HARBOUR DRIVE 港灣徑
Immigration Tower
入境事務大樓
告士打道
AXA Centre
(Chinese Visa Application Service Center)
安盛中心(外國人辦理中國簽證)
JAFFE ROAD
謝斐道
MARSH RD. 馬師道
Mira Moon
問月酒店
駱克道
LOCKHART ROAD
TONNOCHY RD.
The Hari
Novotel Century Hong Kong
世紀香港酒店
STEWART ROAD 史釗域道
杜老誌道
O'BRIEN RD. 柯布連道
FLEMING ROAD 菲林明道
謝斐道
駱克道
HENNESSY ROAD
灣仔 Wan Chai
C A1 A2 A4 A5 B1 B2 A3
47E 52W 54W 45E 43E 56W 112 111 110
TIN LOK LN. 天樂里
BOWRINGTON RD. 寶靈頓道
C C Wu Building
集成中心
WAN CHAI ROAD 灣仔道
The Charterhouse Causeway Bay
銅鑼灣利景酒店
7 Mallory Street
茂蘿街7號
Emperor Group Centre
英皇集團中心
iclub
Wan Chai Hotel
富薈灣仔酒店
HEARD ST. 克街
TAI YAN ST. 大仁街
Wan Chai Computer Centre
灣仔電腦城
THOMSON RD. 譚臣道
Tai Yau Plaza
大有廣場
South Pacific Hotel
南洋酒店
WING CHEUNG ST. 永祥街
莊士敦道
CROSS LANE 交加里
WOOD RD. 活道
SALVATION ARMY ST. 救世軍街
OI KWAN ROAD
Morrison Hill Swimming Pool
摩理臣山泳池
YATSIN ST. 日善街
Ruttonjee Hospital
律敦治醫院
Wan Chai Park
灣仔公園
TAI WO ST. 太和街
CROSS ST. 交加街
WAN CHAI ROAD
SPRING GARDEN L. 春園街
SAM PAN ST. 三板街
MCGREGOR ST. 麥加力歌街
TAI YUEN ST. 太原街
Queen Elizabeth Stadium
伊利沙伯體育館
Sikh Temple
錫克廟
皇后大道東
Hotel Indigo HK Island
港島英迪格酒店
The Emperor Hotel
英皇駿景酒店
Cosmo Hotel Hong Kong
香港麗悅酒店
Dorsett Wan Chai, Hong Kong
香港灣仔帝盛酒店
Hong Kong Racing Museum
香港賽馬博物館
KING SING ST. 景星街
The Blue House Cluster
藍屋建築群
HING WAN ST. 慶雲街
STONE NULLAH LANE 石水渠街
Pak Tai Temple
北帝古廟
STUBBS ROAD 司徒拔道
MORRISON HILL RD. 摩理臣山道
C 1 2

香港政府観光局は、香港品質保証局と提携し、新型コロナウイルス感染症対策の認証制度を開始しました。感染拡大防止のガイドラインをクリアしたショッピングモール、ホテル、レストラン、小売店、バス会社、観光施設などには、以下の認定マークが掲示されています。香港品質保証局は、認定された所を無作為に訪問して、継続的に検査を行っています。

本ガイドに掲載の情報は、2022 年 3 月現在のもので、予告なしに変更になる場合があります。第三者の製品及び、サービスの質と適正に対し、あるいは本冊子の内容の違い、印刷後の変更などに対し、香港政府観光局は責任を負いかねますので予めご了承ください。